



神石高原町
JINSEKIKOGEN TOWN

神石高原町公共施設再配置計画 (令和8年9月)

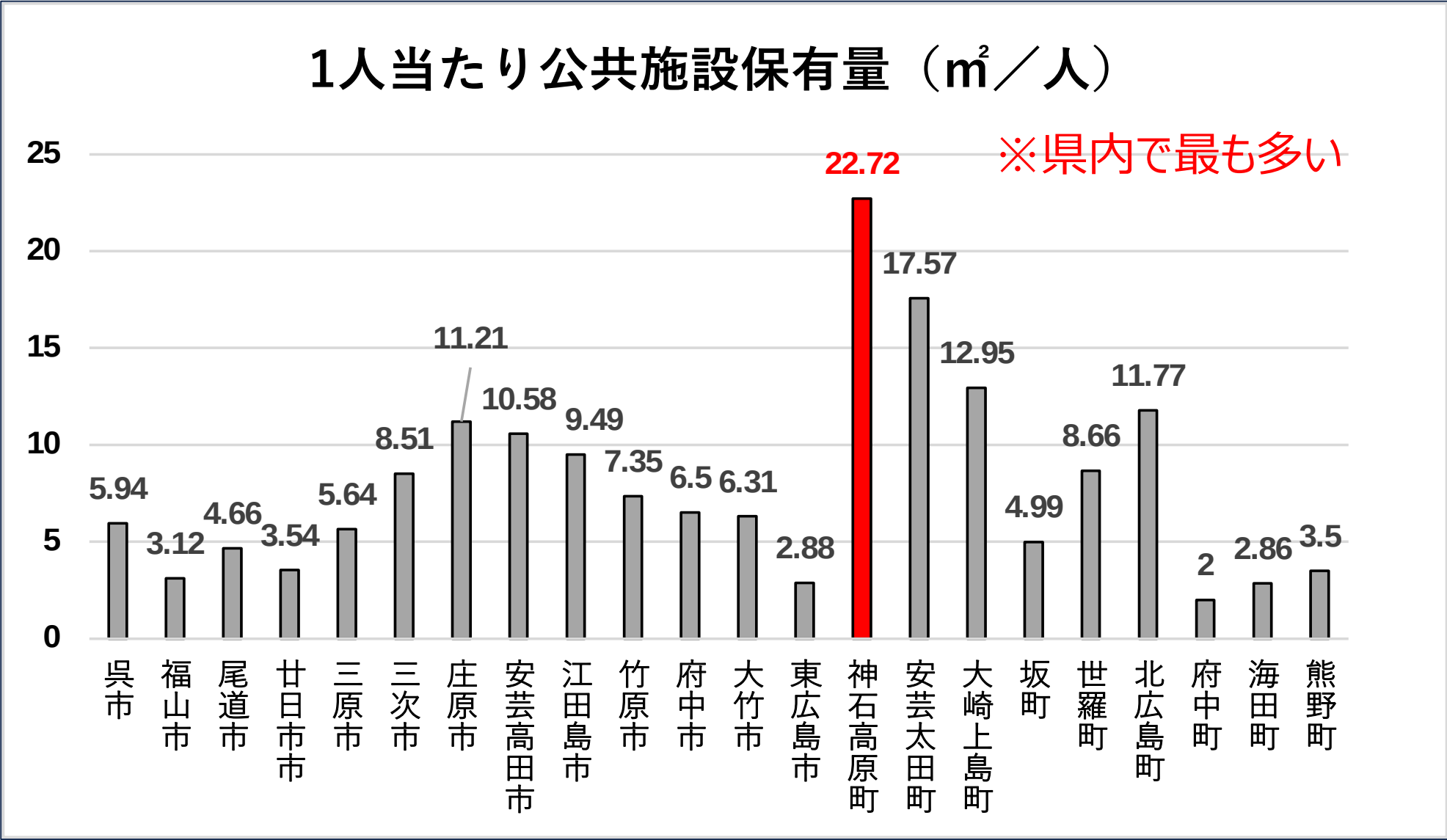
【第4次行財政改革プラン／公共施設等総合管理計画】

目 次

● 公共施設の現状について	
1. 公共施設の保有状況（県内自治体別の住民 1 人当たり公共施設保有量）	 3
2. 公共施設の保有状況（県内自治体別の有形固定資産減価償却率）	 4
3. 公共施設の保有状況（合併 5 町比較：類型別住民 1 人当たり公共施設保有量）	 5
4. 年度別公共施設の整備状況	 6
5. 決算状況比較	 7
6. 人口推計	 8
7. 社会情勢の変化について	 9
● 神石高原町公共施設再配置計画	
1. 基本的な考え方	 1 1
2. 詳細計画（別紙）	 1 2
3. 公共施設照明のLED化整備方式検討	 1 3
4. 再配置に伴う施設の管理・処分について	 1 4
5. 今後のスケジュール（予定）	 1 5
6. 大規模施設のあり方について（施設例 4 - 1 ～ 4 -3）	 1 6
（参考資料 1）観光系施設・産業系施設 比較表	 2 0
（参考資料 2）さんわ総合センター文化ホールの利用状況	 2 1
（参考資料 3）長期総合計画策定に係る住民アンケート調査結果	 2 2
（参考資料 4）主な町営グラウンド・体育館の利用状況	 2 3
（参考資料 5）人口減少率	 2 4
（参考資料 6）物件費の推移	 2 5
（参考資料 7）地方交付税及び臨時財政対策債の推移グラフ	 2 6
● 使用料・減免制度のについて	
1. 使用料・減免制度の見直しについて	 2 8
● 詳細計画（別紙）	

公共施設の現状について

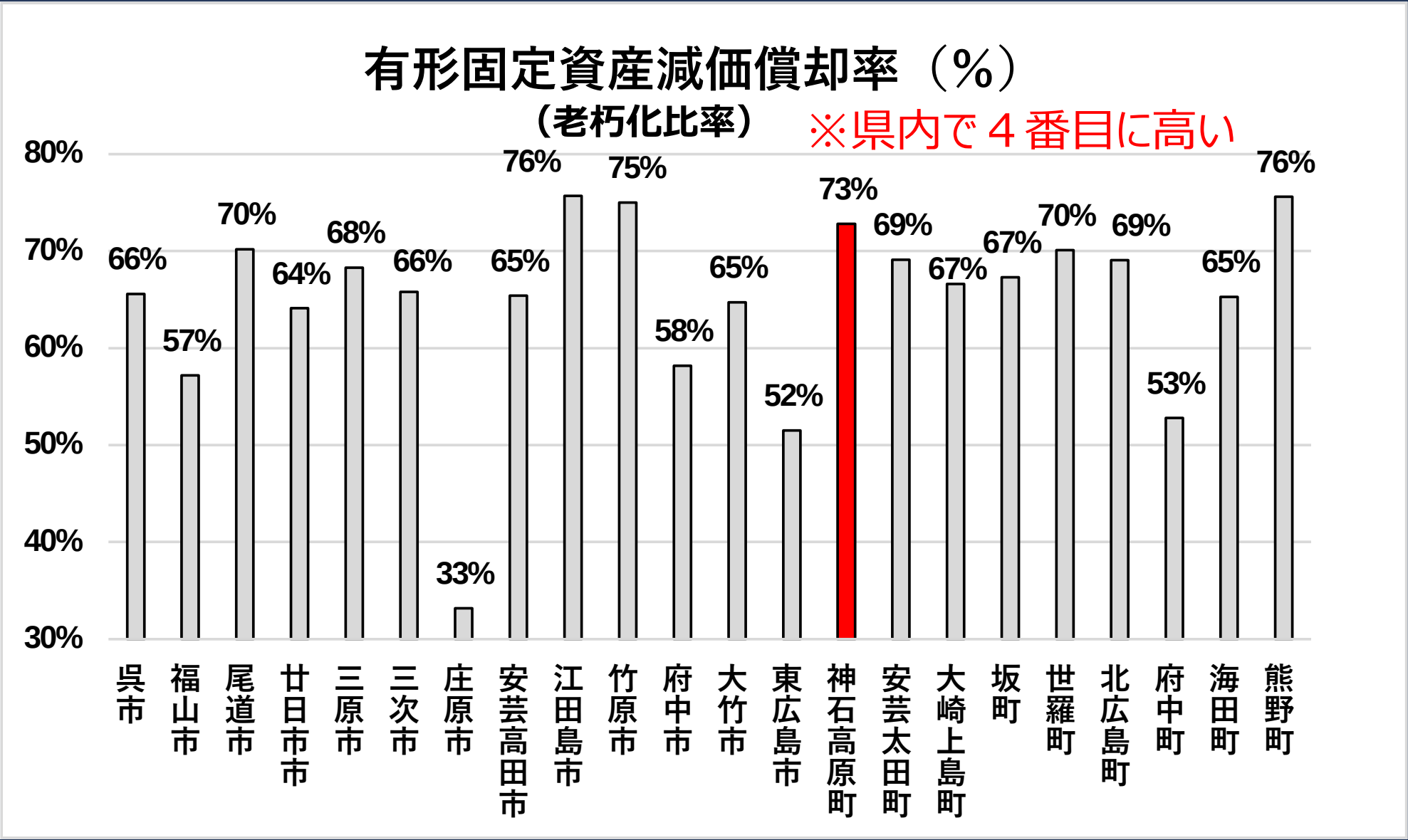
1. 公共施設の保有状況（県内自治体別の住民1人当たり公共施設保有量）



出典:公共施設等総合管理計画の主たる記載内容等を取りまとめた一覧表（令和7年3月31日現在）（総務省）

※ ただし、各自治体の計画策定年度が異なるため、統一基準日による集計値ではない

2. 公共施設の保有状況（県内自治体別の有形固定資産減価償却率）



出典:公共施設等総合管理計画の主たる記載内容等を取りまとめた一覧表（令和7年3月31日現在）（総務省）

※ ただし、各自治体の計画策定年度が異なるため、統一基準日による集計値ではない ※庄原市は報告誤りの可能性有

3. 公共施設の保有状況（合併5町比較：類型別住民1人当たり公共施設保有量）

※世羅町は詳細分類が非公開のため合計のみ記載 (単位：㎡/人)

施設類型	神石高原町	安芸太田町	北広島町	大崎上島町	世羅町
合 計	25.43	19.67	12.42	11.95	9.86
スポーツ系施設	1.96	1.99	1.24	0.91	－
レクリエーション・観光施設	1.78	1.47	0.76		－
医療施設	1.17	2.35	0.21	0.00	－
学校教育系施設	3.82	3.42	2.90	2.42	－
供給処理施設	0.81	0.38	0.04	0.00	－
公営住宅	2.10	1.95	1.47	2.99	－
公園	0.00	0.00	0.05	0.00	－
行政系施設	1.61	1.48	1.26	1.74	－
産業系施設	3.80	0.29	0.70	0.58	－
子育て支援施設	0.45	0.71	0.10	0.12	－
文化系施設・集会施設・ 社会教育系施設	3.65	3.55	1.72	1.93	－
保健・福祉施設	1.07	1.47	0.47	0.58	－
その他（主に普通財産）	3.15	0.56	1.46	0.64	－

●本町の現状と課題

保有施設数が多い傾向は、町村合併を行った自治体によく見られますが、その中でも本町は、住民1人当たりの保有面積が多く、次の分野においては、特に多い状況です。

- ・スポーツ系施設
- ・レクリエーション・観光施設
- ・学校教育系施設
- ・供給処理施設
- ・産業系施設
- ・文化系施設・集会施設・社会教育系施設
- ・その他（普通財産）

施設の多さは、物件費、普通建設事業費が嵩みやすく、財政を圧迫する要因となっています。

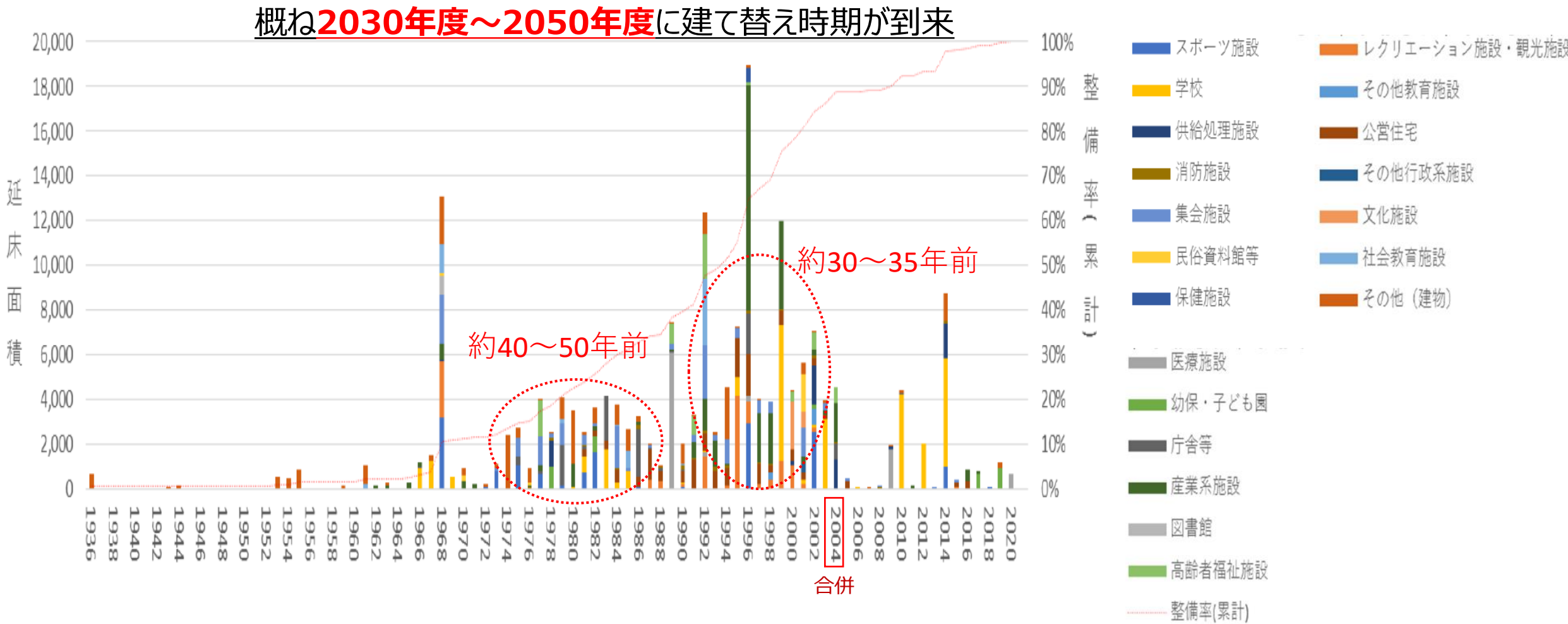
今後は、順次大規模改修や施設更新が必要になってきますが、人口減少が進む中、現在の施設数をそのままに、これらの費用を確保していくことは非常に難しいため、将来を見据えた施設の再配置を行い、次世代に引き継いでいく必要があります。

※計算根拠
・人口：R8.4.1現在
・延床面積：各町の最新の公共施設等総合管理計画
※住民1人当たり公共施設保有量合計が3ページと異なる理由
①上記計算には「その他（主に普通財産）」を含んでいるため ②計算に採用する人口基準日が異なるため

4. 年度別公共施設の整備状況

昭和55（1980）年代までは、スポーツ施設、産業系施設、集会施設、その他施設の整備が主なものです。
昭和56（1981）年から合併直前の平成16（2004）年までの間に、それぞれの自治体で多くの公共施設を整備し、合併前は、産業系施設、レクリエーション・観光施設、学校施設、公営住宅・医療施設等が主なもので、合併時は、それらを全て引継ぎ、必要に応じて見直しを図りつつ今日に至ります。
合併後は、平成22（2010）年以降の学校統合に係る学校建設や公営住宅・保育所、役場本庁舎の整備が主なものです。

現在、本町が保有する施設を法定耐用年数経過後に同じ規模（延床面積）で更新すると仮定した場合、令和 37（2055）年度までの更新費用の総額は 570 億円に達し、単年度あたりの平均費用は、15～20億円となります。 ※令和4年3月改訂時の試算



※神石高原町公共施設等総合管理計画 平成29年3月策定（令和4年3月改訂、令和7年3月改訂）より

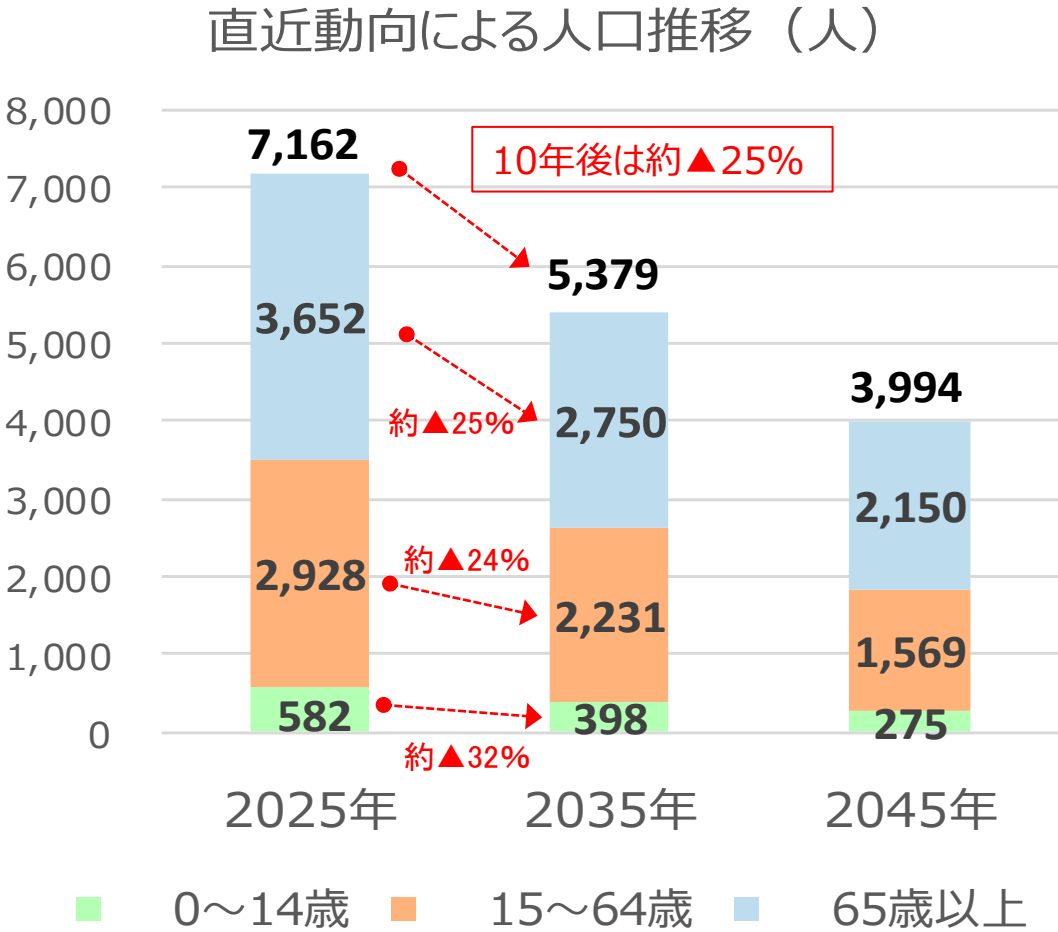
5. 決算状況比較

※第4次行財政改革プラン 住民説明会資料より

令和5年度決算資料 (単位：千円)	安芸太田町	1人あたり	世羅町	1人あたり	神石高原町	1人あたり
面積 (km ²)	341.89	—	278.14	—	381.98	—
住基人口 (R6.1.1) (人)	5,550	—	14,841	—	8,034	—
職員数 (人)	122	—	178	—	144	—
地方債現在高	9,835,371	1,772	10,426,635	703	12,195,693	1,518
財政調整基金現在高	3,176,169	572	2,351,886	158	5,141,591	640
減債基金現在高	379,184	68	113,184	8	109,581	14
その他特定目的基金現在高	1,717,187	309	2,663,372	179	5,210,250	649
歳入決算額 (抜粋)						
地方税	817,748	147	1,991,270	134	937,380	117
普通交付税	3,737,681	673	4,560,293	307	4,765,736	593
特別交付税	576,654	104	347,058	23	437,276	54
繰入金	389,899	70	377,729	25	1,517,909	189
地方債	750,205	135	1,582,378	107	1,261,100	157
歳入合計	8,554,303	1,541	13,019,544	877	12,843,815	1,599
歳出決算額 (抜粋)						
人件費	1,321,380	238	1,714,970	116	1,401,364	174
扶助費	489,073	88	1,857,715	125	540,854	67
公債費	1,271,764	229	1,377,268	93	1,247,385	155
物件費	1,272,679	229	1,619,147	109	2,301,510	286
補助費等	1,510,158	272	2,488,426	168	2,755,799	343
積立金	626,437	113	178,346	12	492,854	61
普通建設事業費	715,278	129	2,088,486	141	2,187,583	272
歳出合計	8,332,606	1,501	12,603,778	849	12,114,287	1,508

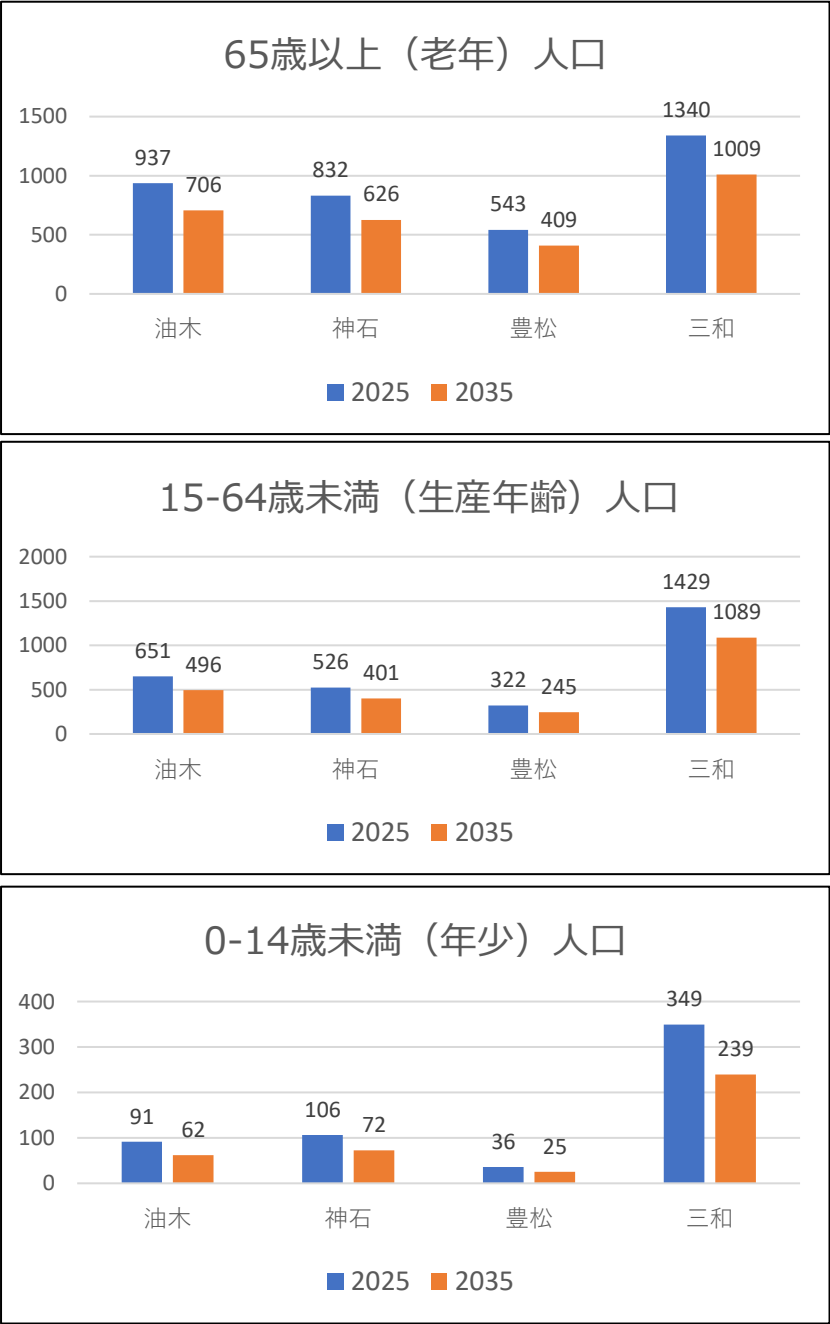
6. 人口推計

※第3次長期総合計画 将来人口推計より



人口が減少する中、現在と同じ数の施設を維持しようとするれば、単純計算で住民1人あたりの財政負担は1.4倍以上となります。

□地区別年齢区分別推計



7. 社会情勢の変化について

(1) 現状と課題

本町の公共施設は、先に示したとおり、その多くが昭和 5 5 年前後から平成 1 6 年の町村合併までの間に整備されています。特に平成時代には、旧町村それぞれのまちづくりの方針に沿い、観光施設や文化ホールなど、大規模な公共施設が整備され、町村合併を経て現在に至るまで、施設の運営、維持管理に努めてきました。

しかしながら現在は、建設当時や合併当時と比べ、人口、利用状況、財政環境、物価など社会情勢が大きく変化しています。これからの公共施設のあり方については、このような現状と今後の見通しを前提として考えていく必要があります。

将来にわたり、医療、福祉、子育て支援、地域交通など、町民生活に不可欠なソフトサービスを継続していくためには、限られた財源の中で、「何を残し、どの機能を守るのか」を長期的な視点に立って検討する必要があります。

社会情勢の変化			
※1 推計 ※2 2026年時点での日本銀行、民間シンクタンク等の見通し			
項 目	合併時	現 在	(～10年後)
1. 町人口（国勢調査）	11,590人(H17)	7,266人(R7)	約5,380人(R17) ※1
2. 物 価（CPI）	下落・停滞(デフレ) (約20年間)	毎年2%前後上昇(インフレ)	短期2.5～3%※2 中長期2%前後 ※2
3. 建設コスト	安定	急上昇	上昇(1.2～1.3倍) ※2
4. 金 利	低金利（約20年間）	上昇基調	緩やかに上昇又は横ばい ※2
5. 地方交付税及び臨時 財政対策債(百万円)	6,140	4,971	横ばいから減少を想定
6. 高齢化率(%)	40.91 (H16.12.1)	50.78 (R8.4.1)	51.12

神石高原町公共施設再配置計画

1. 基本的な考え方

(1) 基本的な考え方

①協働のまちづくりを推進（集会施設関係）

・地区・地域活動を支える協働支援センター、自治振興会の活動拠点施設を、それぞれ 1 施設当面維持します。

②施設集約による機能の維持と強化（スポーツ系施設、文化系施設など）

・重複する施設を地区単位で 1 箇所に集約し、機能の維持と設備の充実を図ります。

③持続可能なインフラの最適化（全体）

・人口減少に伴う施設利用団体の固定化、若い世代のライフスタイルや価値観の変化を踏まえ、「公の施設」としてのあり方を見直し、今後のさらなる人口減少を見据え、次世代に負担を残さない持続可能なインフラの最適化を図ります。

(2) 主な類型別継続施設

※指定避難所・投票所・消防団活動等の見直しを図ります。

施設類型		油木地区	神石地区	豊松地区	三和地区
集会施設		・油木山村開発センター ・自治振興会活動拠点	・総合交流センターじんせきの里 ・自治振興会活動拠点	・自治振興会活動拠点	・三和山村開発センター・三和老人福祉センター ・自治振興会活動拠点
民俗資料館・ホール等		早期に今後の方向性、集約化を検討			
スポーツ施設	多目的グラウンド	・シルトピアグラウンド	・神石多目的グラウンド	・豊松山村広場	・三和中グラウンド(LED照明新設)
	体育館	・油木体育館	・トレーニングセンター	・多目的体育館	・三和中体育館
	競技グラウンド	・天神原グラウンド(油木高校) ・油木スポーツ広場（サッカー） ・三和野球場(野球) ・三和多目的広場(グラウンドゴルフ)			
観光施設・産業系施設		早期に今後の方向性、集約化を検討			

※今後の社会情勢等の変化を踏まえ、令和 9 年度以降、随時計画の見直しを行います。

別 紙（LED化計画を含む）

3. 公共施設照明のLED化整備方式検討

(1) 公共施設照明のLED化について

「水銀に関する水俣条約」の国際合意に基づき、令和9年(2027年)末までに環境汚染の原因となる水銀を使用した一般用蛍光灯の製造や輸出入が原則禁止となることから、LEDへの切り替えが必要となります。

※蛍光灯製造終了時期
主要3社の動向 P社：2027(R9)年9月末までに生産終了 T社：2027(R9)年9月末までに生産終了 H社：2027(R9)年12月末までに生産終了

(2) LED化方式3パターンの比較表

比較項目	①補助金・起債活用（直接購入）	②一括リース	③ESCO事業
初期費用	大	ゼロ	ゼロ
トータルコスト	最安（金利・手数料なし）	中（金利・保険料等を含む）	小～高（サービス料・保証料含む）
維持管理（故障時）	自治体負担（その都度発注）	リース会社負担（メンテ付の場合）	事業者負担（性能保証付）
事務負担	極めて重い（入札・報告・修繕）	軽い（契約管理のみ）	重い（詳細調査・契約が複雑）
本町の適性	学校など補助制度のある施設向け	小規模施設、分散施設向け	不向き（主要施設導入済のため）

照明のLED化を進めるにあたっては、補助金・起債活用（直接購入）、一括リース方式、ESCO事業の3パターンが考えられます。
本町においては、LED化による電気料削減効果が出やすい（照明点灯時間の長い）役場本庁舎・各支所、病院、保育所などはすでにLED化を終了し、ESCO事業者が利益を出せる削減余白がありません。したがって、ESCO事業はかえってコスト高になる可能性が高く、次の方式により、LED化を進める予定としています。

基本方針 ①補助金・起債活用（直接購入）と②一括リースを組み合わせる整備（※一部例外あり）

①補助金・起債活用（直接購入）
学校施設で採用。文部科学省の補助事業を活用し、小中学校、付属するグラウンド、体育館を整備予定。
（体育館については、空調設備導入も検討）

②一括リース方式
①を除く多くの施設で採用。標準的なリース期間（10年）を予定。

※一部例外
集約化予定施設、公営住宅、消防屯所、産業系施設などに関しては、個別対応。

4. 再配置に伴う施設の管理・処分について

(1) 分類換え施設に関する管理・処分の考え方

①行政財産から普通財産へ分類換えを行う施設については、次の方法により管理・処分を検討します。

- A.当該地域（協働支援センター、自治振興会など）へ無償譲渡（建物）・無償貸付 ※土地は有償譲渡
- B.民間企業等へ有償譲渡・有償貸付
- C.解体又は粗放管理

②譲渡、貸付先が無い場合は解体を検討しますが、財政状況等を勘案しつつ進めていく必要があります。

そのため、処分の見込みが立つまでの期間、維持管理コストの最適化を図るため、一律の定期的な草刈り等を廃止し、自然の推移に委ねる「粗放管理」への移行を検討します。

ただし、周辺の安全性や生活環境に配慮するため、倒木など危険箇所への対応など、安全対策に限定した必要最小限の維持管理は継続し、財政への負担軽減を図ります。

※行政財産とは、自治体がその事務または事業を執行するため直接使用することを目的とする「公有財産」（庁舎など）と、住民の一般的な共同利用に供することを目的とする「公共用財産」（道路、学校、公園など）があります。これに対し、行政財産以外の一切の公有財産を普通財産と言います。

(2) 激変緩和措置等を検討

地域管理への移行（希望された場合）に伴い、激変緩和措置等を検討します。

例：地域への譲渡・貸付の場合

①譲渡の場合

- ・建物の無償譲渡の場合、補助金を交付 ※金額は検討中

②無償貸付の場合

- ・直近の指定管理料又は維持管理費相当額を2年間、補助金として交付
- ・緩和措置期間内に地域での維持管理に向け、電気料（デマンド値調整）・水道料、その他費用の精査など管理内容を団体内で検討

(3) 各種調整

財産分類換えに伴う管理の方向性について、各団体と協議し、円滑な移行を図ります。（電気関係などの工事調整など）

5. 今後のスケジュール（予定）

	R8 9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R9年度	R10年度	R11年度
1. 議会説明	●									
2. 地域説明・協議		←→								
3. 指定管理者選定		←→	選定							
4. 議案上程										
条例改正等							●（集会施設以外）	● 3月議会（集会施設）		
指定管理指定							●			
R9当初予算							●			
契約関係								● 6月議会(7-①案件)		
債務負担行為				●（7-②案件）						
5. 令和9年度予算編成				●						
6. 激変緩和措置期間								←→		
7. LED施工										
①補助事業分(学校施設)									←→ 契約・施工	
②一括リース分(その他施設)					←→ プロポーザル			←→ 調査・施工		
8. 財産分類換えによる地域 向け各種調整等（意向確認、 電気・照明設備など）		←→ 調整・予算化				←→ 手続き等		←→ 調整・各種工事・貸付等契約		

6. 大規模施設のあり方について

(1) 現状と課題

平成時代には、旧町村それぞれのまちづくりの方針に沿い、観光施設や文化ホールなど、大規模な公共施設が整備され、町村合併を経て現在に至るまで、施設の運営、維持管理に努めてきました。

しかしながら現在は、大規模施設の建設当時や合併当時と比べ、人口、財政環境、物価など本町を取り巻く社会情勢は大きく変化しました。

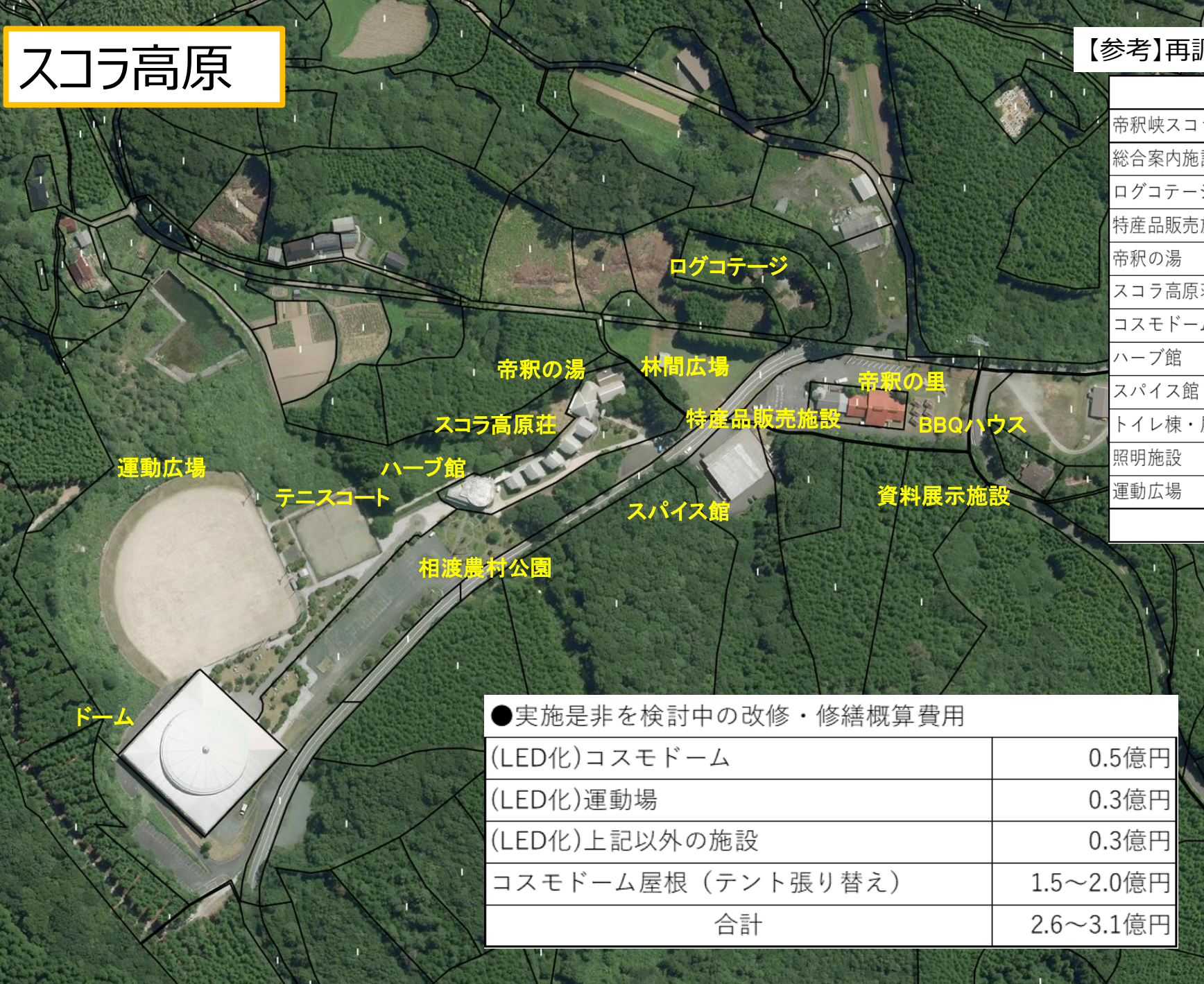
今後、建設当時と同じ規模のハード整備を行うことは非常に困難であり、大規模改修による長寿命化につきましても、先に示した社会情勢を踏まえると、慎重に判断する必要があります。

主な大規模施設

※1 公有建物災害共済において、契約の基本となる基準額で、実際の建築費とは異なる場合があります。

施 設	再調達価格※1	検討対象の改修等費用（直近）	（～10年後）
1. スコラ高原	約24億円	2.6～3.1億円	多くの施設が、今後10～15年程度で、大規模改修や建て替え期を迎えますが、上記見通しを踏まえ、慎重な判断が必要となります。
2. 仙養ヶ原森林公園	約8.8億円	※具体的な検討対象なし （PFI事業）	
3. さんわ総合センター	約8.2億円	2.6億円	
4. 産業系施設群（全体）	約45億円	※個別検討対象なし	

スコラ高原



【参考】再調達価格（共済基準額） ……収容動産含む

建物名	延床面積(㎡)	金額(千円)
帝釈峡スコラ高原資料展示施設	123	46,125
総合案内施設（帝釈の里）	405	104,366
ログコテージ（6棟）	150	50,301
特産品販売施設	121	38,847
帝釈の湯	472	232,263
スコラ高原荘	453	108,483
コスモドーム	4,118	1,293,906
ハーブ館	493	183,279
スパイス館	1,059	298,162
トイレ棟・展望台	59	15,946
照明施設	—	20,196
運動広場	—	不明
合計		2,371,678

●実施是非を検討中の改修・修繕概算費用	
(LED化)コスモドーム	0.5億円
(LED化)運動場	0.3億円
(LED化)上記以外の施設	0.3億円
コスモドーム屋根（テント張り替え）	1.5～2.0億円
合計	2.6～3.1億円

仙養ヶ原森林公園

※ P F I 事業



【参考】再調達価格（共済基準額） ……収容動産含む

建物名	延床面積(㎡)	金額(千円)
大型遊具他	234	54,844
管理事務所	200	44,800
天文台	100	95,005
ログハウス	386	115,807
加工場	38	6,726
生産直売所	43	10,621
バーベキューハウス	193	32,640
公衆トイレ	14	5,045
野外ステージ	92	112,227
物品センター	38	9,386
まきばの夢工房	1,245	385,528
運動広場	—	不明
合計		872,629

さんわ総合センター



【参考】再調達価格（共済基準額） ……収容動産含む

建物名	延床面積(㎡)	金額(千円)
文化ホール	1,322	623,826
研修センター	704	150,656
楽屋	41	9,098
ふれあい広場	164	33,497
合計		817,077

●実施是非を検討中の改修・修繕概算費用

(ホール)演出照明調光設備（LED化）	1.3億円
(ホール)吸収式冷温発生機更新工事	0.4億円
(ホール)音響・映像システム	0.7億円
(ホール)屋根防水シート	0.2億円
(ホール)外壁	不明
合計	2.6億円

(参考資料 1) 観光系施設・産業系施設 比較表

●観光系施設

指 標	神石高原町	安芸太田町	北広島町
① 観光施設 延床面積 (㎡)	13,459.02	7,605.49	12,562.0
② 住民1人当たり観光面積 (㎡)	1.78	1.47	0.76
③ 年間総観光客数 (千人)	492	619	2,067
④ 施設1㎡あたりの観光客数 (人)	36.5	81.3	164.5
⑤ 年間総観光消費額 (百万円)	927	1,109	2,009
⑥ 施設1㎡あたりの消費額 (円)	68,875	145,815	159,926

- ※計算根拠
- ・人口：R8.4.1現在（神石高原町7,522人、安芸5,150人、北広島16,523人）
 - ・延床面積：R4～R5に改定された各町公共施設等総合管理計画
 - ・観光客数、観光消費額：一般社団法人広島県観光連盟公表数値（令和7年実績）

・観光分野における現状と課題

① 施設面積と集客力・消費額

本町は、北広島町（12,562㎡）を上回る**13,459.02㎡**の観光施設を保有していますが、観光客数は北広島町の**約4分の1**、施設1㎡が1年間に集める客数は、北広島町の**約22%**に留まっています。

また、施設1㎡が生み出す消費額については、北広島町（15.9万円/㎡）、安芸太田町（14.5万円/㎡）と比較すると、本町（6.8万円/㎡）は、**約2分の1**です。

② 住民負担の重さ

住民1人当たりの観光施設面積は **1.78㎡** と、北広島町の**2倍以上**を保有しており、これらの施設を**少ない住民（7,522人）で維持**をしている構造です。

●産業系施設

指 標	神石高原町	安芸太田町	北広島町
① 産業系施設 延床面積 (㎡)	28,642.43	1,523.71	11,667.00
② 住民1人当たり産業系面積 (㎡)	3.80	0.29	0.70
③ 第1次産業 生産額 (百万円)	2,391	564	4,686
④ 第2次産業 生産額 (百万円)	8,353	10,829	59,236
⑤ 第3次産業 生産額 (百万円)	18,667	21,170	39,260
⑥ 町内総生産額(百万円) ※関税等控除後	29,395	30,026	103,210
⑦ 公共施設全体に占める産業系施設 延床面積 (%)	14.9	1.4	5.6

- ※計算根拠
- ・人口：R8.4.1現在（神石高原町7,522人、安芸5,150人、北広島16,523人）
 - ・延床面積：R4～R5に改定された各町公共施設等総合管理計画
 - ・生産額：令和5年度広島県市町内総生産

・産業系分野における現状と課題

① 施設面積と生産額

本町は、他の2町よりも多い**28,642.43㎡**の産業系施設を保有しており、公共施設全体に占める割合も最も多い状況です。

一方で、町内総生産は**約294億円**と3町の中で最も少なく、地域の経済規模に対する施設ストックの大きさが際立っています。

② 住民負担の重さ

住民1人当たりの産業系施設面積は**3.80㎡** と、北広島町の**5倍以上**です。**少ない住民（7,522人）で多くの産業系施設を維持**している構造です。

上記の比較は、それぞれの町の成り立ちや主要産業などを考慮しない単純比較ですが、観光分野、産業分野とも、本町は相対的に保有面積が多い状況です。今後、人口減少が進む中、現在の施設規模を維持したままだと、10年後には**約1.4倍の負担**となり、**他の住民サービスを圧迫する大きな要因**となる可能性があります。

(参考資料 2) さんわ総合センター文化ホールの利用状況

※平均値算出は最小値、最大値を除外

令和 6 年度

	行事名	使用人数
4月	神石高原カラオケ交流会	180
5月	－	－
6月	－	－
7月	ふくやま芸術文化ホール「おんがくはまほう」 七夕神楽	290 390
	英語暗唱・弁論大会	240
	神石高原町職員労働組合結成20周年記念事業	175
8月	平和の集い	100
	二十歳を祝う集い	110
9月	高蓋芸能まつり	330
	令和 6 年度広島県身体障害者福祉大会	400
	合併20周年記念事業 おんぶらんと「こびとのサーカス」	360
	合併20周年記念事業 宝くじ文化公演KAORI PARADISE 2024	400
1 0月	福祉課 認知症映画上映会	140
	合併20周年記念事業 JAXA宇宙飛行士講演会	410
	チロ教室発表会	16
1 1月	和楽器によるコンサート	60
	インターナショナルスクール学校巡回公演ミュージカル鑑賞	130
	やまなみ劇団公演	290
1 2月	インターナショナルスクール クリスマスコンサート	150
	ヤングJKB卒団式	160
1月	－	－
2月	－	－
3月	ドレミファ・サークル スプリングフェスティバル	100
	文化連盟総合文化祭	250
	映画上映会「F L Y ! フライ」	100
	三校合同演奏会 やまぼうしコンサート	140

※選挙は除く

行事回数	24
延べ利用者数	4,921
1 回あたり平均利用者数	214
●利用者数別開催回数	
100人未満	2
100人以上～200人未満	11
200人以上～300人未満	4
300人以上	6

令和 7 年度

	行事名	使用人数
4月	神石高原カラオケ交流会	132
5月	神石高原町合併20周年式典	220
6月	利用促進協議会「サイエンスショー」 平和の集い	197 113
7月	ふくやま芸術文化ホール 英語暗唱大会	138 240
	七夕神楽	280
8月	二十歳を祝う集い	100
	高蓋芸能まつり	200
9月	福祉課 映画上映	181
	いちえの会 和楽器コンサート	120
1 0月	広島県食品衛生協会	260
1 1月	やまなみ劇団公演	296
	未来創造課「神様まって」	80
1 2月	インターナショナルスクール クリスマスコンサート	200
	ヤング J K B 卒団式	150
1月	－	－
2月	－	－
	マイ・ハート・コンサート	190
3月	ドレミファサークルスプリングフェスティバル	100
	文化連盟総合文化祭	200
	三校合同演奏会 やまぼうしコンサート	150

※選挙は除く

行事回数	20
延べ利用者数	3,547
1 回あたり平均利用者数	176
●利用者数別開催回数	
100人未満	1
100人以上～200人未満	11
200人以上～300人未満	8
300人以上	0

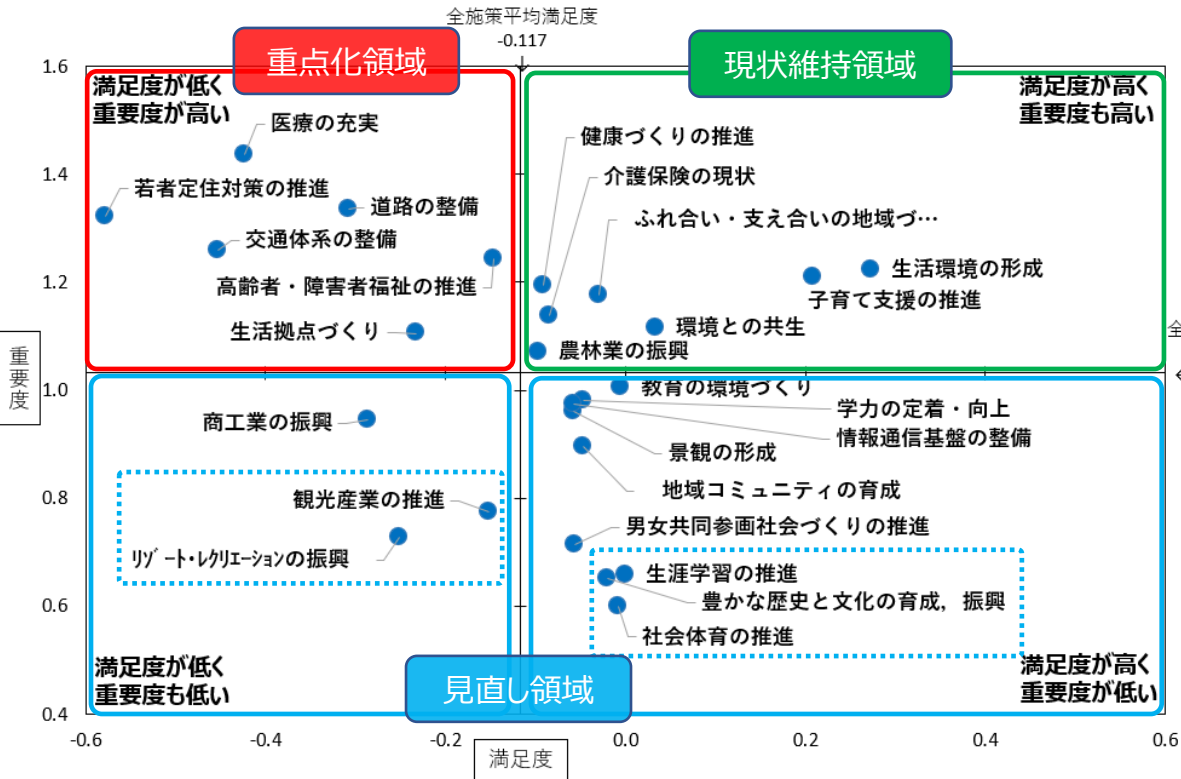
令和 6 ～ 7 年度 共通行事 (数値は令和 7 年度実績)

	行事名	使用人数	R6年比
4月	神石高原カラオケ交流会	132	-27%
	平和の集い	113	13%
5月	－	－	－
6月	－	－	－
7月	ふくやま芸術文化ホール	138	-52%
	英語暗唱大会	240	0%
	七夕神楽	280	-28%
8月	二十歳を祝う集い	100	-9%
	高蓋芸能まつり	200	-39%
9月	福祉課 映画上映	181	29%
	いちえの会 和楽器コンサート	120	100%
1 0月	－	－	－
1 1月	やまなみ劇団公演	296	2%
1 2月	インターナショナルスクール クリスマスコンサート	200	33%
	ヤング J K B 卒団式	150	-6%
1月	－	－	－
2月	－	－	－
3月	ドレミファサークルスプリングフェスティバル	100	0%
	文化連盟総合文化祭	200	-20%
	三校合同演奏会 やまぼうしコンサート	150	7%

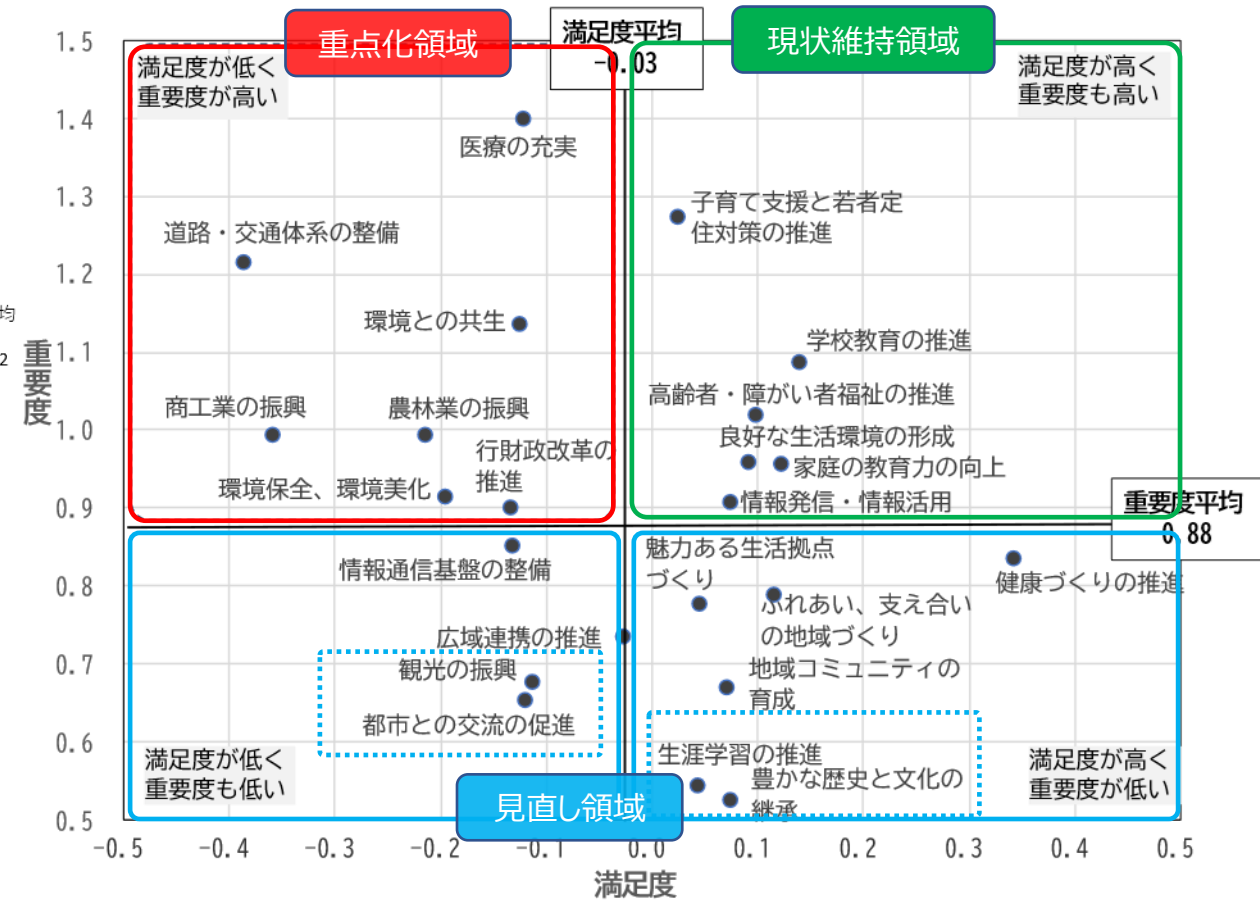
行事回数	15
延べ利用者数	2,600
1 回あたり平均利用者数	170
●利用者数別開催回数	
100人未満	0
100人以上～200人未満	9
200人以上～300人未満	6
300人以上	0

(参考資料 3) 長期総合計画策定に係る住民アンケート調査結果

【平成 28 年調査】

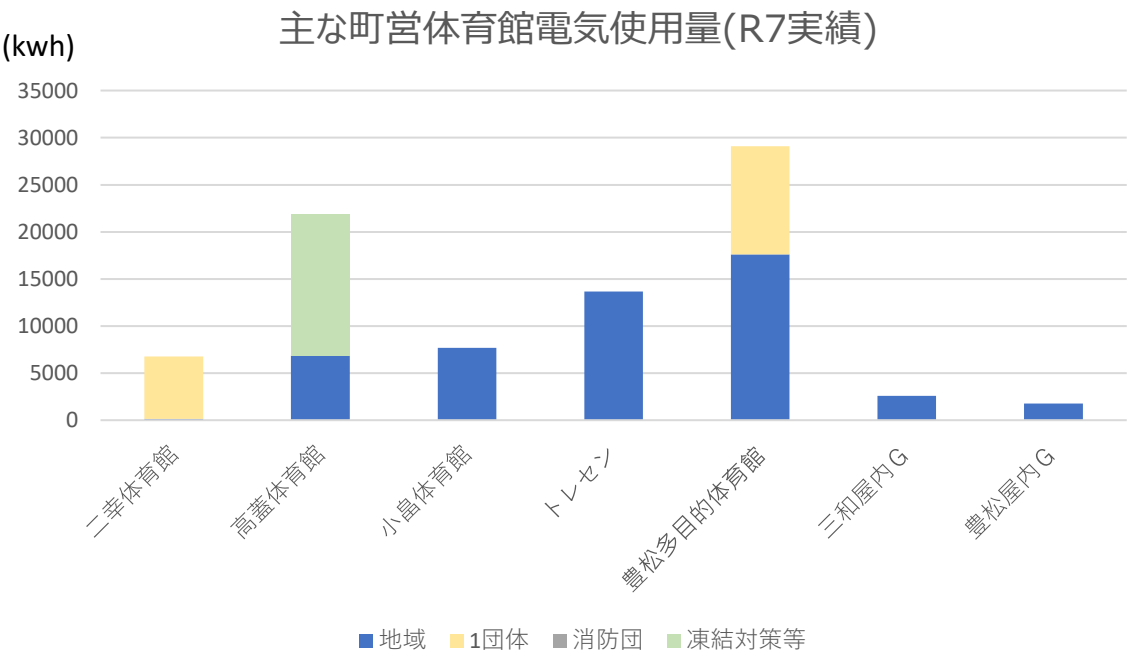
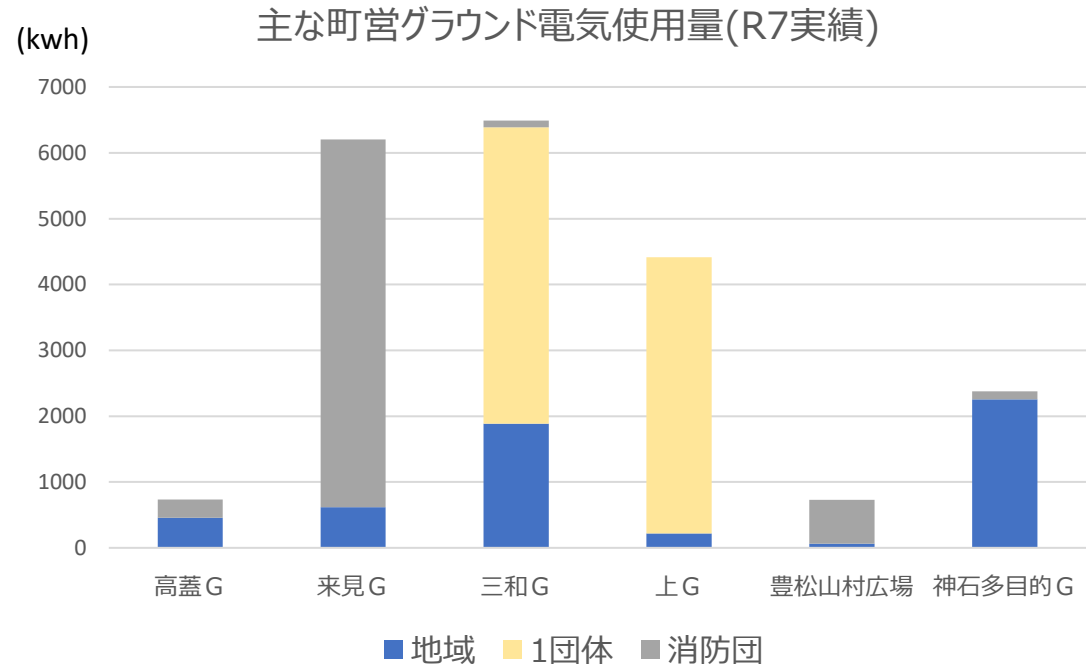


【令和 5 年調査】



(参考資料 4) 主な町営グラウンド・体育館の利用状況 (学校兼用施設は除く)

※グラフは、電気使用量をもとに、利用実態を可視化したものです。設備、契約電力はそれぞれの施設で異なります。
※具体的な利用状況は、利用簿、利用者等からの聞き取りを参考にまとめたものです。



●利用状況

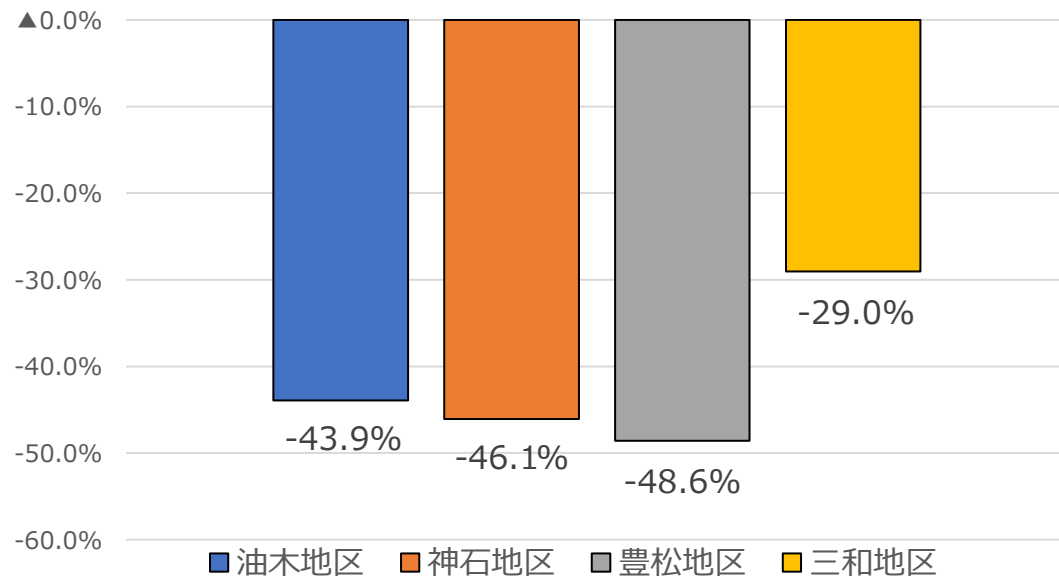
高蓋 G	定期利用なし、消防団夜間訓練(10日/年程度)、地区民運動会(1日/年) など
来見 G	定期利用なし、消防団夜間訓練(10日/年程度)、スポーツ協会（数回/年） など
三和 G	3日/週 中学野球 1日/週 成年野球 消防団夜間訓練(6日/年程度) など
上 G	3～4日/週 学童野球、夏祭り(1日/年)、スポーツ協会(3日/年) など
豊松山村広場	定期利用なし、2日/週 中学野球、消防団夜間訓練(10日/年程度) など
神石多目的 G	成年野球、自治振興会、消防団夜間訓練(10日/年程度) 、スポーツ協会 など

●利用状況

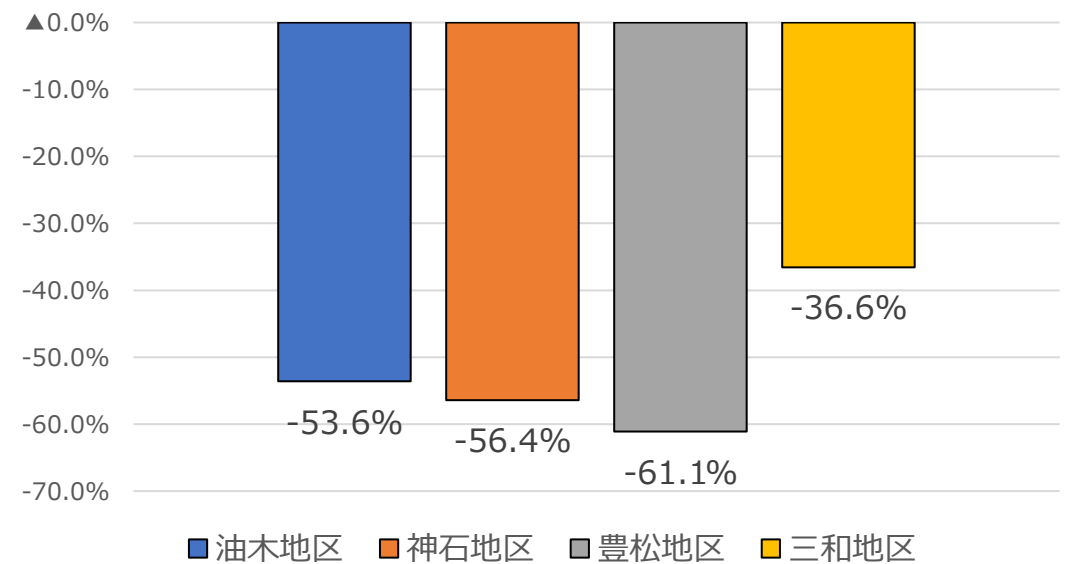
二幸体育館	1～2/週 太鼓団体、自治振興会等 3日/年程度 など
高蓋体育館	4日/週 4団体(スポーツ協会、スポーツ少年団) など
小畠体育館	3日/週 少年剣道、2日/週 スポーツ協会、6日/週 放課後児童クラブ など
トレセン	4日/週 スポーツ協会、6日/週 放課後児童クラブ など
豊松多目的体育館	1～2回/週 太鼓団体、1回/週 スポーツ協会、1日/週 放課後児童クラブ など
三和屋内 G	4日/週 学童野球、2日/週 2成年野球、グラウンドゴルフ など ※野球は雨天時・冬季
豊松屋内 G	8～10回/月程度 2老人会 など

(参考資料5) 人口減少率 (H16.12.1~R8.4.1)

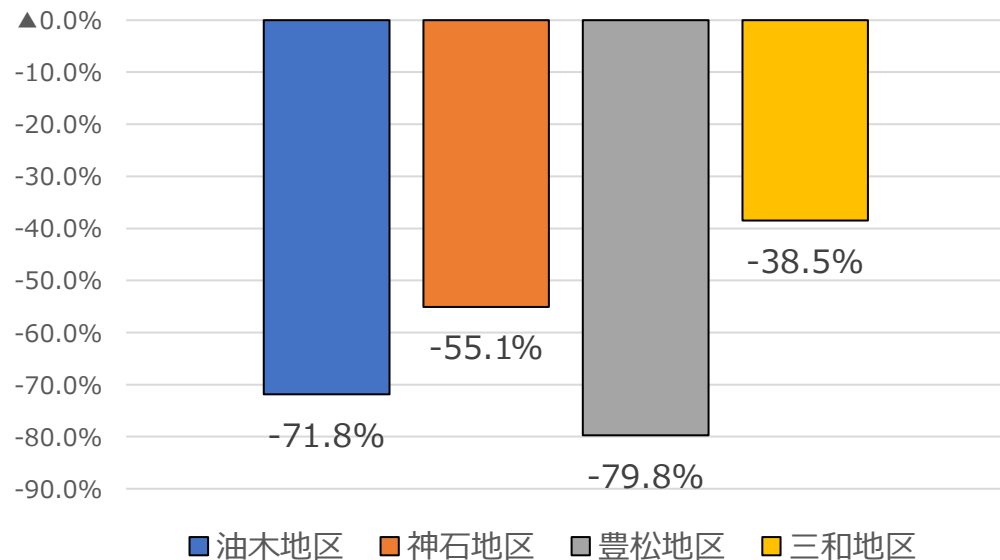
全年齡 (全町 -39.6%)



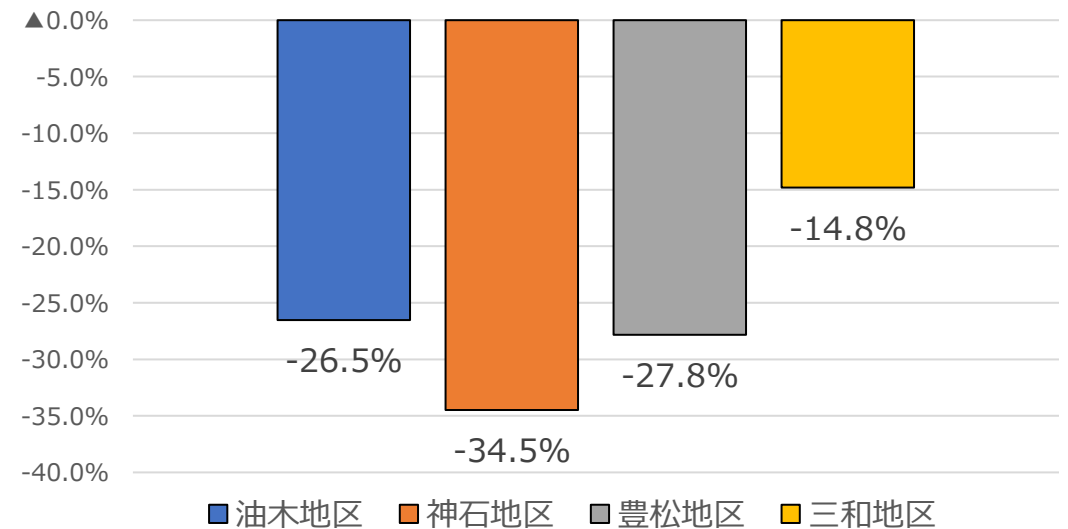
15-64歳未満 (生産年齢) 人口 (全町 -48.5%)



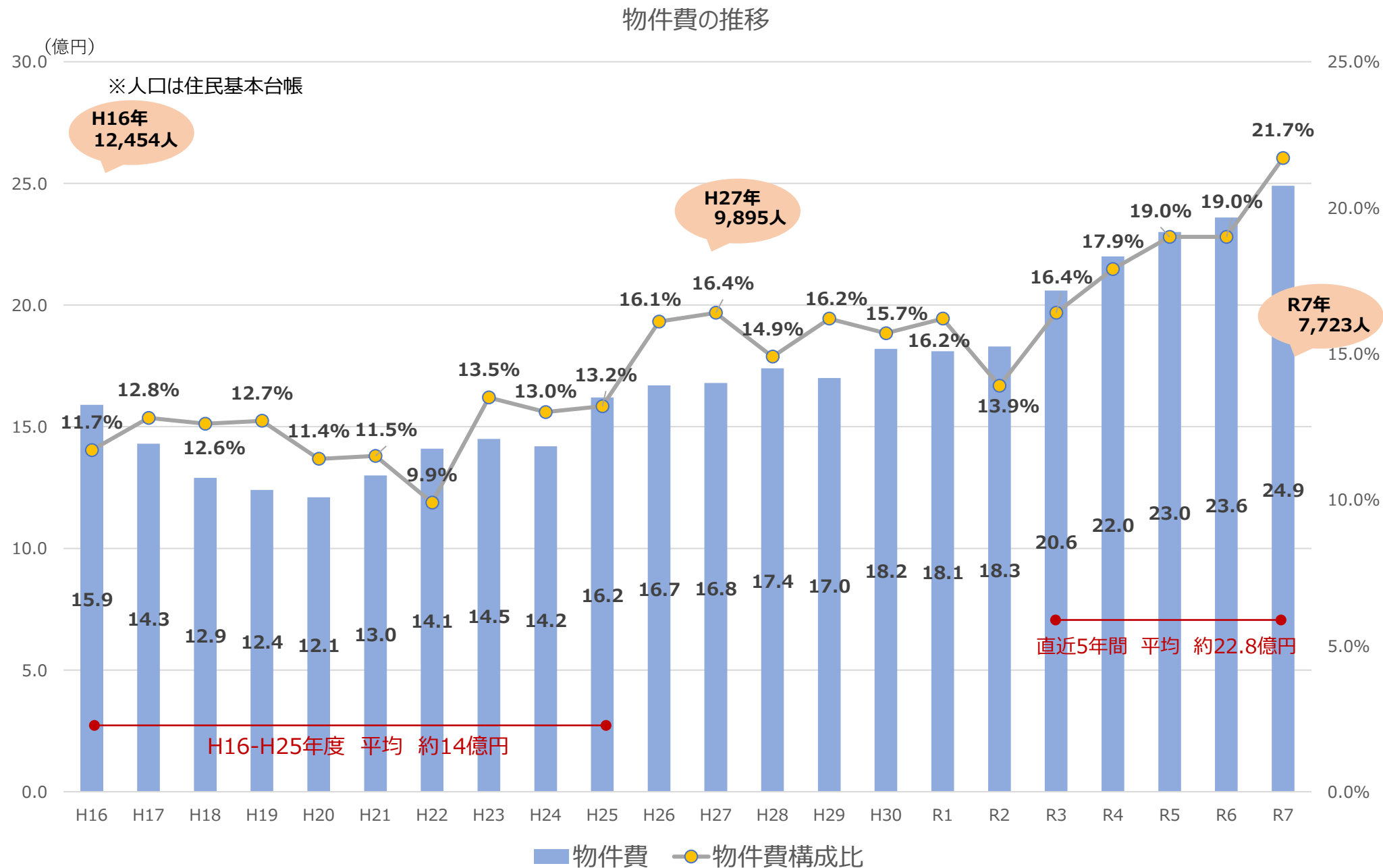
0-14歳未満 (年少) 人口 (全町 -55.3%)

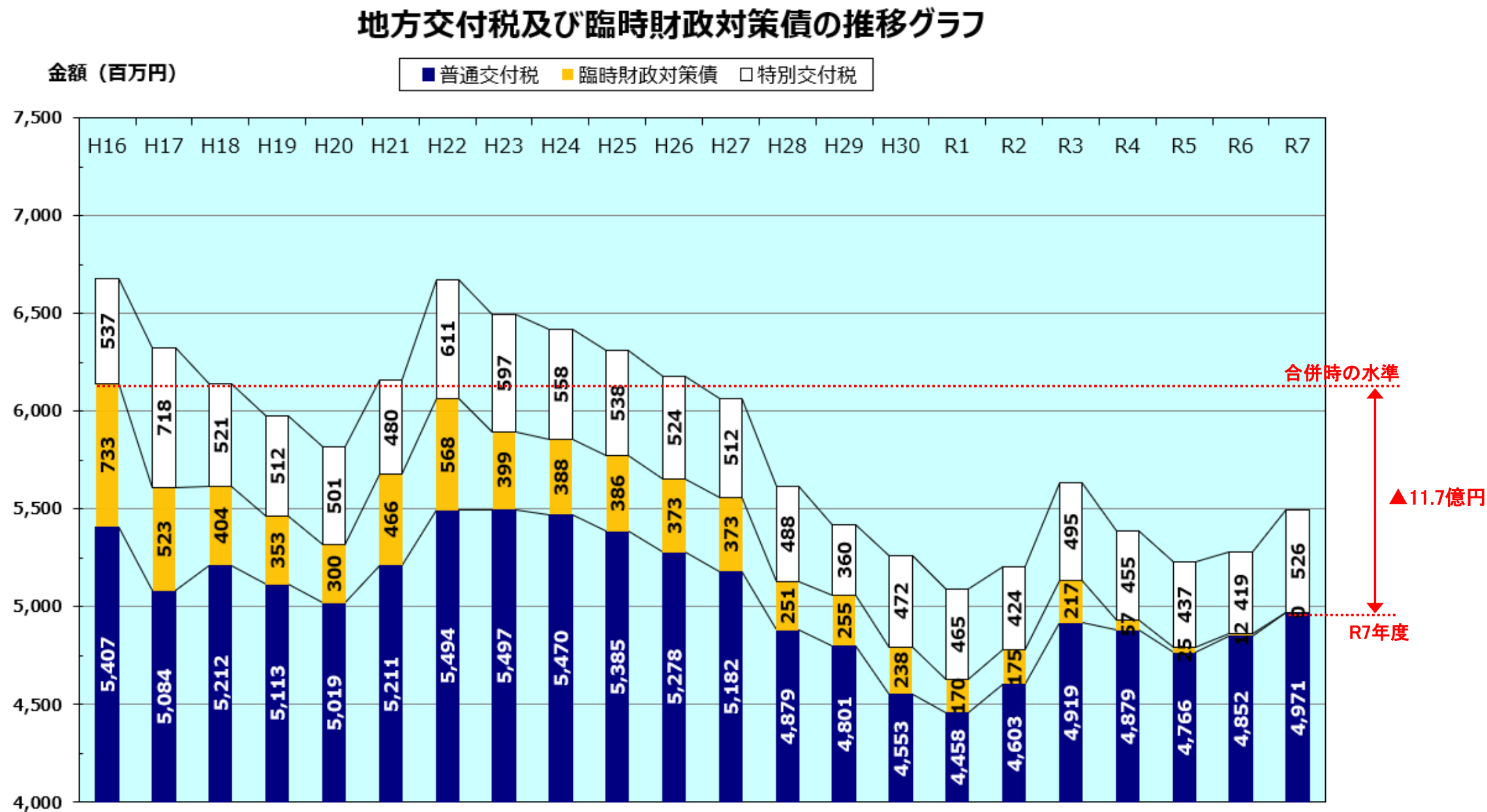


65歳以上 (老年) 人口 (全町 -25.0%)



(参考資料 6) 物件費の推移





使用料・減免制度について

(令和8年9月)

1. 使用料・減免制度見直しについて

使用料、減免制度の見直しにつきましては、より優先度が高く、後年度の財政状況に大きな影響を与える可能性の高い公共施設の再配置を最優先することとし、当面延期します。

今後、公共施設の再配置を確実に実行し、LED化後の電気料など、物件費（維持管理費・修繕費など）の推移を見ながら、状況に応じて進めていきます。

神石高原町公共施設再配置計画（令和8年9月）

別紙（LED化計画を含む）

神石高原町公共施設再配置計画

別紙

- ①

継続施設
- ②

集約化等検討(残施設は③)
- ③

財産分類換え・休止(貸付・譲渡・売却・解体等検討)
- ④

施設の方向性を早急に検討

1. LED化計画欄：◎：一括リース、○：補助・起債事業等で施工、△：修繕費施工、■：施工済
□：方向性、集約化等を早急に検討、×：不実施、－：照明なし
2. 普通財産へ分類換えを行う施設については、次の処分方法を検討します。
(1)地域へ無償譲渡(建物)・貸付 ※土地は有償譲渡 (2)民間企業等への有償譲渡・貸付 (3)解体・粗放管理
3. 全体的に指定管理制度の見直しを行います。

※今後の社会情勢等の変化を踏まえ、令和9年度以降、随時計画の見直しを行います。

		※R11～R12年度:汚泥再処理センター建設(総事業費 約23.7億円)													R18	備 考
施設類型	連番	施設名	地区名	所管課	指定管理・直営別	LED化計画	R9	R10	R11	R12	R13	～				
文化系施設	集会施設	1	新坂ふれあい会館	油木	未来創造課	指	◎						～			
		2	仙養ふるさと会館	油木	未来創造課	指	×		※普通財産へ				～		貸付等を検討	
		3	油木ふれあいプラザ	油木	未来創造課	指	×		※普通財産へ				～		貸付等を検討	
		4	油木山村開発センター	油木	油木支所	直	◎						～			
		5	西油木老人集会所	油木	未来創造課	指	◎						～			
		6	東油木老人集会所	油木	未来創造課	指	◎						～			
		7	南油木老人集会所	油木	未来創造課	指	◎						～			
		8	油木老人集会所	油木	福祉課	指	◎						～			
		9	安田老人集会所	油木	未来創造課	指	◎						～			
		10	永野南農事集会所	神石	未来創造課	指	◎						～			
		11	高光集会所	神石	未来創造課	指	◎						～			
		12	神石高齢者コミュニティセンター	神石	未来創造課	指	◎						～			
		13	福永集会所	神石	未来創造課	指	◎						～			
		14	古川コミュニティホーム	神石	未来創造課	指	◎						～			
		15	田頭集会所	神石	未来創造課	指	◎						～			
		16	ふれあいの館	豊松	未来創造課	指	◎						～			
		17	笹尾ふれあいプラザ	豊松	未来創造課	指	◎						～			
		18	有木老人集会所	豊松	未来創造課	指	×		※普通財産へ				～		「ビレッジハウス仁吾川」へ集約・貸付等を検討	
		19	上豊松コミュニティセンター	豊松	未来創造課	指	×		※普通財産へ				～		「陽光の里文化ホール」への集約・解体を検討	
		20	油屋集会所	豊松	健康衛生課	指	◎						～			
		21	三和共同福祉施設	三和	総務課	直	×		※普通財産へ				～		解体を検討	
		22	阿下ふれあい会館	三和	未来創造課	指	×		※普通財産へ				～		貸付等を検討	

神石高原町公共施設再配置計画

別紙

- ①

継続施設
- ②

集約化等検討(残施設は③)
- ③

財産分類換え・休止(貸付・譲渡・売却・解体等検討)
- ④

施設の方向性を早急に検討

1. LED化計画欄：◎：一括リース、○：補助・起債事業等で施工、△：修繕費施工、■：施工済
□：方向性、集約化等を早急に検討、×：不実施、－：照明なし
2. 普通財産へ分類換えを行う施設については、次の処分方法を検討します。
(1)地域へ無償譲渡(建物)・貸付 ※土地は有償譲渡 (2)民間企業等への有償譲渡・貸付 (3)解体・粗放管理
3. 全体的に指定管理制度の見直しを行います。

※今後の社会情勢等の変化を踏まえ、令和9年度以降、随時計画の見直しを行います。

※R11～R12年度:汚泥再処理センター建設(総事業費 約23.7億円)																
施設類型		連番	施設名	地区名	所管課	指定管理・直営別	LED化計画	R9	R10	R11	R12	R13	～	R18	備 考	
社会教育系施設		23	坂瀬川区民会館	三和	未来創造課	指	◎						～			
		24	父木野総合会館	三和	未来創造課	指	◎						～			
		25	木津和振興会館	三和	未来創造課	指	◎						～			
		26	時安文化センター	三和	未来創造課	指	◎						～			
		27	くるみふれあいプラザ	三和	未来創造課	指	◎						～			
		28	小畠交流会館	三和	福祉課	指	■						～			
		29	星の里交流センター	三和	未来創造課	指	×		※普通財産へ				～		貸付等を検討	
		30	油木コミュニティセンター	油木	未来創造課	指	×		※普通財産へ				～		「油木山村開発センター」への集約・解体を検討	
		31	総合交流センターじんせきの里	神石	未来創造課	指	◎						～			
		32	三和山村開発センター(三和老人福祉センター)	三和	未来創造課	指	◎						～			
		文化施設	33	陽光の里文化ホール	豊松	未来創造課	直	◎						～		可動席は休止
			34	さんわ総合センター(研修センター)	三和	未来創造課	指	◎						～		
	34		さんわ総合センター(文化ホール)	三和	未来創造課	指	□	※休館					～		早期に方向性を検討	
		図書館	35	シルトピアカレッジ図書館	油木	未来創造課	指	◎						～		
		民俗資料館等	36	神石民俗資料館	神石	教育課	指	□	※休館					～		早期に集約化を検討
			37	豊松歴史民俗資料館	豊松	教育課	直	□	※休館					～		早期に集約化を検討
			38	豊松収蔵庫	豊松	教育課	直	□	※休館					～		早期に集約化を検討
39			高蓋ふれあい交流施設(三和民俗資料館)	三和	未来創造課	指	□	※休館					～		早期に集約化(民俗資料館)・解体を検討	
社会教育施設		40	近田社会教育施設	油木	未来創造課	指	◎						～			
		41	小野社会教育施設	油木	未来創造課	指	◎						～			
		42	牧社会教育施設	神石	未来創造課	指	◎						～			
	43	草木社会教育施設	神石	未来創造課	指	◎						～				

神石高原町公共施設再配置計画

別紙

- ①

継続施設
- ②

集約化等検討(残施設は③)
- ③

財産分類換え・休止(貸付・譲渡・売却・解体等検討)
- ④

施設の方向性を早急に検討

1. LED化計画欄：◎：一括リース、○：補助・起債事業等で施工、△：修繕費施工、■：施工済
□：方向性、集約化等を早急に検討、×：不実施、－：照明なし
2. 普通財産へ分類換えを行う施設については、次の処分方法を検討します。
(1)地域へ無償譲渡(建物)・貸付 ※土地は有償譲渡 (2)民間企業等への有償譲渡・貸付 (3)解体・粗放管理
3. 全体的に指定管理制度の見直しを行います。

※今後の社会情勢等の変化を踏まえ、令和9年度以降、随時計画の見直しを行います。

		※R11～R12年度:汚泥再処理センター建設(総事業費 約23.7億円)													
施設類型		連番	施設名	地区名	所管課	指定管理・直営別	LED化計画	R9	R10	R11	R12	R13	～	R18	備考
スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	44	ふれあい工芸館	神石	未来創造課	指	×	※普通財産へ					～		貸付等を検討
		45	上社会教育施設	三和	未来創造課	指	■						～		
		46	時安社会教育施設	三和	未来創造課	指	×		※普通財産へ				～		貸付等を検討
		47	新坂グラウンド	油木	未来創造課	指	－	※普通財産へ					～		貸付等を検討
		48	天神原グラウンド	油木	未来創造課	直	◎						～		
		49	油木スポーツ広場	油木	未来創造課	指	■						～		
		50	神石多目的グラウンド	神石	未来創造課	直	◎						～		
		51	陽光の里健康広場テニスコート	豊松	未来創造課	直	－	※休止中					～		
		52	豊松山村広場	豊松	未来創造課	直	◎						～		
		53	豊松屋内グラウンド	豊松	未来創造課	指	◎						～		
		54	光信多目的広場	三和	未来創造課	直	×	※普通財産へ					～		売却を検討
		55	三和野球場	三和	未来創造課	指	■						～		
		56	上グラウンド	三和	未来創造課	指	×	※普通財産へ					～		貸付等を検討
		57	木津和グラウンド	三和	未来創造課	指	－	※普通財産へ					～		貸付等を検討
		58	来見グラウンド	三和	未来創造課	直	×	※普通財産へ					～		貸付等を検討
		59	油木体育館	油木	未来創造課	直	○	※学校財産へ					～		
		60	二幸体育館	神石	未来創造課	直	×	※普通財産へ					～		貸付等を検討
		61	トレーニングセンター	神石	未来創造課	直	◎						～		
		62	多目的体育館	豊松	未来創造課	直	◎						～		
		63	高蓋体育館	三和	未来創造課	直	×	※普通財産へ					～		貸付等を検討
		64	小畠体育館	三和	未来創造課	直	×	※普通財産へ					～		貸付等を検討
		65	三和屋内グラウンド	三和	未来創造課	直	◎						～		

神石高原町公共施設再配置計画

別紙

- ①

継続施設
- ②

集約化等検討(残施設は③)
- ③

財産分類換え・休止(貸付・譲渡・売却・解体等検討)
- ④

施設の方向性を早急に検討

1. LED化計画欄：◎：一括リース、○：補助・起債事業等で施工、△：修繕費施工、■：施工済
□：方向性、集約化等を早急に検討、×：不実施、－：照明なし
2. 普通財産へ分類換えを行う施設については、次の処分方法を検討します。
(1)地域へ無償譲渡(建物)・貸付 ※土地は有償譲渡 (2)民間企業等への有償譲渡・貸付 (3)解体・粗放管理
3. 全体的に指定管理制度の見直しを行います。

※今後の社会情勢等の変化を踏まえ、令和9年度以降、随時計画の見直しを行います。

		※R11～R12年度:汚泥再処理センター建設(総事業費 約23.7億円)													R18	備 考
施設類型	連番	施設名	地区名	所管課	指定管理・直営別	LED化計画	R9	R10	R11	R12	R13	～				
レクリエーション施設・観光施設	66	シルトピアグラウンド	油木	未来創造課	直	○	※学校財産へ					～				
	67	シルトピア第2グラウンド	油木	未来創造課	直	－	※普通財産へ					～			貸付等を検討	
	68	相渡グラウンド	神石	未来創造課	指	×	※普通財産へ					～			貸付等を検討	
	69	永野グラウンド	神石	未来創造課	指	×	※普通財産へ					～			貸付等を検討	
	70	三和グラウンド	三和	未来創造課	直	×	※普通財産へ					～			貸付等を検討	
	71	父木野グラウンド	三和	未来創造課	指	－	※普通財産へ					～			貸付等を検討	
	72	高蓋グラウンド	三和	未来創造課	直	×	※普通財産へ					～			貸付等を検討	
	73	三和多目的広場	三和	未来創造課	直	◎						～				
	74	二幸グラウンド	神石	未来創造課	直	×	※普通財産へ					～			貸付等を検討	
	75	シルトピアテニスコート	油木	未来創造課	直	○	※学校財産へ					～				
	76	三和庭球場	三和	未来創造課	直	○	※学校財産へ					～				
	77	仙養ヶ原森林公園	油木	産業課	指							～				
	77	(仙)体験交流棟	油木	産業課	指	×						～			LED化:PFI事業契約先で実施	
	77	(仙)アトリエサイト	油木	産業課		×						～			LED化:貸付先で実施	
	77	(仙)ドッグラン管理施設	油木	産業課	指	×						～			LED化:PFI事業契約先で実施	
	77	(仙)体験施設	油木	産業課	指	×						～			LED化:PFI事業契約先で実施	
	77	(仙)加工施設	油木	産業課	指	×						～			LED化:PFI事業契約先で実施	
	77	(仙)自然観察センター	油木	産業課	指	×						～			LED化:PFI事業契約先で実施	
	77	(仙)バーベキューハウス	油木	産業課	指	×						～			LED化:PFI事業契約先で実施	
	77	(仙)ログハウス	油木	産業課	指	×						～			LED化:PFI事業契約先で実施	
	77	(仙)野鳥観察舎	油木	産業課	指	×						～			LED化:PFI事業契約先で実施	
	77	(仙)野外ステージ	油木	産業課	指	×						～			LED化:PFI事業契約先で実施	

・町として照明のLED化は実施しない
・PFI事業により民間企業と契約中

・令和8年度末の契約終了に向け、令和8年11月末までに方向性を定める。

神石高原町公共施設再配置計画

別紙

- ①

継続施設
- ②

集約化等検討(残施設は③)
- ③

財産分類換え・休止(貸付・譲渡・売却・解体等検討)
- ④

施設の方向性を早急に検討

1. LED化計画欄：◎：一括リース、○：補助・起債事業等で施工、△：修繕費施工、■：施工済
□：方向性、集約化等を早急に検討、×：不実施、－：照明なし
2. 普通財産へ分類換えを行う施設については、次の処分方法を検討します。
(1)地域へ無償譲渡(建物)・貸付 ※土地は有償譲渡 (2)民間企業等への有償譲渡・貸付 (3)解体・粗放管理
3. 全体的に指定管理制度の見直しを行います。

※今後の社会情勢等の変化を踏まえ、令和9年度以降、随時計画の見直しを行います。

施設類型		連番	施設名	地区名	所管課	指定管理・直営別	LED化計画	R9	R10	R11	R12	R13	～	R18	備考
		77	(仙)更衣・シャワー棟	油木	産業課	指	×		※R11～R12年度:汚泥再処理センター建設(総事業費 約23.7億円)						LED化:PFI事業契約先で実施
		77	(仙)キャンプ場	油木	産業課	指	×								LED化:PFI事業契約先で実施
		77	(仙)グラウンド	油木	産業課	指	×								LED化:PFI事業契約先で実施
		77	(仙)創作広場、展示広場	油木	産業課	指	×								LED化:PFI事業契約先で実施
		77	(仙)その他施設	油木	産業課	指	×								LED化:PFI事業契約先で実施
		78	権現山森林公園	油木	産業課	直	△						～		
		79	ふれあいセンター永野村	神石	未来創造課	指	◎						～		宿泊事業の方向性を検討
		80	ふれあいプラザJINSEKISパイス館	神石	産業課	指	□						～		
		81	スコラ高原ハーブ館	神石	産業課	指	□		・第三セクター3社について、「第三セクター改革に関する庁内検討会議」において、施設の方向性等を含め検討中 ・令和9年度上半期を目途に今後の方向性を定める						
		82	スコラ高原森林総合利用促進施設	神石	産業課	指	□								
		82	(ス森林)総合案内施設(帝釈の里)	神石	産業課	指	□								
		82	(ス森林)バーベキューハウス・遊具	神石	産業課	指	□								
		82	(ス森林)ログコテージ	神石	産業課	指	□								
		82	(ス森林)トイレ	神石	産業課	指	□								
		82	(ス森林)遊歩道トイレ	神石	産業課	指	□								
		82	(ス森林)展望台	神石	産業課	指	□								
		82	(ス森林)特産品販売施設	神石	産業課	指	□								
		83	スコラ運動公園多目的広場等施設	神石	産業課	指	□								
		83	(ス運動)多目的広場(運動広場)	神石	産業課	指	×								
		83	(ス運動)多目的広場(コスモドーム)	神石	産業課	指	□								
		83	(ス運動)屋外テニスコート	神石	産業課	指	□								
		83	(ス運動)宿泊施設(スコラ高原荘)	神石	産業課	指	□								

神石高原町公共施設再配置計画

別紙

- ①

継続施設
- ②

集約化等検討(残施設は③)
- ③

財産分類換え・休止(貸付・譲渡・売却・解体等検討)
- ④

施設の方向性を早急に検討

1. LED化計画欄：◎：一括リース、○：補助・起債事業等で施工、△：修繕費施工、■：施工済
□：方向性、集約化等を早急に検討、×：不実施、－：照明なし
2. 普通財産へ分類換えを行う施設については、次の処分方法を検討します。
(1)地域へ無償譲渡(建物)・貸付 ※土地は有償譲渡 (2)民間企業等への有償譲渡・貸付 (3)解体・粗放管理
3. 全体的に指定管理制度の見直しを行います。

※今後の社会情勢等の変化を踏まえ、令和9年度以降、随時計画の見直しを行います。

施設類型		連番	施設名	地区名	所管課	指定管理・直営別	LED化計画	※R11～R12年度：汚泥再処理センター建設（総事業費 約23.7億円）					～	R18	備 考
								R9	R10	R11	R12	R13			
産業系施設		83	（ス運動）入浴施設(帝釈の湯)	神石	産業課	指	□								
		84	トレイルセンター「しんりゅう湖」	神石	産業課	指	◎						～		
		85	とよまつ紙ヒコーキ・タワー	豊松	産業課	指	■						～		
		86	米見山山頂公園	豊松	産業課	指	×						～		
		87	ビレッジハウス仁吾川	豊松	産業課	指	■						～		宿泊事業の方向性を検討
		88	陽光の里野外ステージ	豊松	未来創造課	直	×	※休止					～		
		89	高蓋ふれあい広場	三和	未来創造課	指	×	※休止					～		
		90	星居山森林公園	三和	産業課	指	×						～		
		91	つつじが丘公園	三和	産業課	直	×						～		
		産業系施設	産業系施設	92	油木地域交流拠点施設	油木	産業課	指	■						～
93	神石郡林業センター			油木	産業課	指	×		※普通財産へ				～		譲渡を検討
94	神石高原和牛の里			油木	産業課	指	○						～		
95	油木地域堆肥センター			油木	産業課	指	□						～		集約化を検討中
96	油木地区農林水産物集出荷貯蔵施設			油木	産業課	直	△						～		
97	油木地区農産物加工施設			油木	産業課	指	×						～		加工機械の修繕が不可となった場合は廃止を含め検討
98	こんにゃく加工所			神石	産業課	指	△						～		
99	神石地域堆肥センター			神石	産業課	指	△						～		
100	肉用牛肥育センター			神石	産業課		×		※普通財産へ				～		指定管理者と方向性を検討
101	管理休養施設			豊松	産業課	指	△						～		
102	トマト工房			豊松	産業課	指	×						～		LED化：指定管理者で実施
103	高品質堆肥製造施設			豊松	産業課	指	×						～		
104	総合営農指導拠点施設			豊松	産業課	指	△						～		

神石高原町公共施設再配置計画

別紙

- ①

継続施設
- ②

集約化等検討(残施設は③)
- ③

財産分類換え・休止(貸付・譲渡・売却・解体等検討)
- ④

施設の方向性を早急に検討

1. LED化計画欄：◎：一括リース、○：補助・起債事業等で施工、△：修繕費施工、■：施工済
□：方向性、集約化等を早急に検討、×：不実施、－：照明なし
2. 普通財産へ分類換えを行う施設については、次の処分方法を検討します。
(1)地域へ無償譲渡(建物)・貸付 ※土地は有償譲渡 (2)民間企業等への有償譲渡・貸付 (3)解体・粗放管理
3. 全体的に指定管理制度の見直しを行います。

※今後の社会情勢等の変化を踏まえ、令和9年度以降、随時計画の見直しを行います。

施設類型		連番	施設名	地区名	所管課	指定管理・直営別	LED化計画	R9	R10	R11	R12	R13	～	R18	備考
		105	野菜選果場	豊松	産業課	指	○						～		
		106	陽光の里営農団地 畑地かんがい施設	豊松	産業課	指	△						～		
		107	野菜栽培研修施設	豊松	産業課	指	△						～		
		108	野菜栽培模擬研修施設	豊松	産業課	指	△						～		
		109	ふるさと活性化センター	三和	産業課	指	△						～		
		110	三和地域桑木堆肥センター	三和	産業課	指	△						～		集約化を検討中
		111	三和地域来見堆肥センター	三和	産業課	指	△						～		集約化を検討中
		112	三和地区農産物加工処理施設	三和	産業課	指	△						～		
		113	食彩工房神石	三和	産業課	指	×	※普通財産へ					～		売却を検討
		114	農業用事務所・格納庫	三和	産業課	指	△						～		
		115	粳穀粉碎施設	三和	産業課	直	△						～		
学校教育系施設	学校	116	油木小学校(体育館含む)	油木	教育課	直	○								
		117	神石小学校(体育館含む)	神石	教育課	直	○								
		118	豊松小学校(体育館含む)	豊松	教育課	直	○								
		119	三和小学校	三和	教育課	直	○								
		120	来見小学校(体育館含む)	三和	教育課	直	○								
		121	神石高原中学校	油木	教育課	直	○								
		122	三和中学校(体育館含む)	三和	教育課	直	○								グラウンド照明新設
	その他教育施設	123	神石高原町学校給食センター(豊松)	豊松	教育課	直	○								
		124	神石高原町学校給食センター	三和	教育課	指	○								
子育て支援施設	幼保・こども園	125	油木保育所	油木	子育て応援課	指	■						～		
		126	いずみ保育所	神石	子育て応援課	直	■						～		

※R11～R12年度:汚泥再処理センター建設(総事業費 約23.7億円)

・今後の児童生徒数の推移を鑑み、最適な教育環境のためのあり方を早期に検討する。

神石高原町公共施設再配置計画

別紙

- ①

継続施設
- ②

集約化等検討(残施設は③)
- ③

財産分類換え・休止(貸付・譲渡・売却・解体等検討)
- ④

施設の方向性を早急に検討

1. LED化計画欄：◎：一括リース、○：補助・起債事業等で施工、△：修繕費施工、■：施工済
□：方向性、集約化等を早急に検討、×：不実施、－：照明なし
2. 普通財産へ分類換えを行う施設については、次の処分方法を検討します。
(1)地域へ無償譲渡(建物)・貸付 ※土地は有償譲渡 (2)民間企業等への有償譲渡・貸付 (3)解体・粗放管理
3. 全体的に指定管理制度の見直しを行います。

※今後の社会情勢等の変化を踏まえ、令和9年度以降、随時計画の見直しを行います。

施設類型		連番	施設名	地区名	所管課	指定管理・直営別	LED化計画	R9	R10	R11	R12	R13	～	R18	備考
保健・福祉施設	高齢者福祉施設	127	とよまつ保育所	豊松	子育て応援課	指	■						～		
		128	こばたけ保育所	三和	子育て応援課	直	■						～		
		129	くるみ保育所	三和	子育て応援課	指	■						～		
		130	来見児童総合施設	三和	子育て応援課	指	■						～		
		131	シルトピアセンター「ユーホーム及びあんしんリビング」	油木	福祉課	指	◎						～		
		132	神石老人福祉センター	神石	福祉課	指	◎						～		
		133	自立支援型グループホーム「コスモス苑」	神石	福祉課	指	◎						～		
		134	デイサービスセンター(もみじ)	神石	福祉課	指	◎						～		
		135	居宅介護支援事業所	神石	福祉課	指	◎						～		
		136	グループホーム「よなみの里」	豊松	福祉課	指	■						～		
		137	高齢者生活福祉センター「陽光の里」	豊松	福祉課	指	■						～		
		138	高齢者生活福祉センター「メルシーさんわ」	三和	福祉課	指	■						～		
		139	高齢者生活支援施設「ファミリーさんわ」(旧小畠中学校)	三和	福祉課	指	○						～		早期に方向性を検討
医療施設	保健施設	140	豊松保健センター	豊松	福祉課	指	■						～		
	医療施設	141	神石へき地診療所	神石	健康衛生課	指	■						～		
		142	神石高原町立病院	三和	健康衛生課	指	■						～		
		143	小畠1779-5 医師宿舎	三和	健康衛生課	指	△						～		LED化：必要に応じて実施
		144	小畠1779-7 医師宿舎	三和	健康衛生課	指	△						～		LED化：必要に応じて実施
		145	小畠1793-2 医師宿舎	三和	健康衛生課	指	△						～		LED化：必要に応じて実施
		146	小畠1778-3 医師宿舎	三和	健康衛生課	指	△						～		LED化：必要に応じて実施
		147	小畠1793-1 医師宿舎西	三和	健康衛生課	指	△						～		LED化：必要に応じて実施
		148	小畠1793-1 医師宿舎東	三和	健康衛生課	指	△						～		LED化：必要に応じて実施

神石高原町公共施設再配置計画

別紙

- ①

継続施設
- ②

集約化等検討(残施設は③)
- ③

財産分類換え・休止(貸付・譲渡・売却・解体等検討)
- ④

施設の方向性を早急に検討

1. LED化計画欄：◎：一括リース、○：補助・起債事業等で施工、△：修繕費施工、■：施工済
□：方向性、集約化等を早急に検討、×：不実施、－：照明なし
2. 普通財産へ分類換えを行う施設については、次の処分方法を検討します。
(1)地域へ無償譲渡(建物)・貸付 ※土地は有償譲渡 (2)民間企業等への有償譲渡・貸付 (3)解体・粗放管理
3. 全体的に指定管理制度の見直しを行います。

※今後の社会情勢等の変化を踏まえ、令和9年度以降、随時計画の見直しを行います。

※R11～R12年度:汚泥再処理センター建設(総事業費 約23.7億円)																	
施設類型		連番	施設名	地区名	所管課	指定管理・直営別	LED化計画	R9	R10	R11	R12	R13	～	R18	備 考		
行政系施設		149	小畠1790-1 医師宿舎	三和	健康衛生課	指	△						～		LED化:必要に応じて実施		
		150	小畠1778-2 医師宿舎	三和	健康衛生課	指	△						～		LED化:必要に応じて実施		
		151	小畠1766 看護師宿舎	三和	健康衛生課	指	△						～		LED化:必要に応じて実施		
		152	小畠1771-1 職員宿舎	三和	健康衛生課	指	△						～		LED化:必要に応じて実施		
		153	小畠1678-1 職員宿舎	三和	健康衛生課	指	△						～		LED化:必要に応じて実施		
	庁舎等	154	神石高原町役場	三和	総務課	直	■							～			
		155	油木地区町民活動拠点施設(油木支所)	油木	総務課	直	◎							～		LED化:一部施行済	
		156	神石地区町民活動拠点施設(神石支所)	神石	総務課	直	◎							～		LED化:一部施行済	
		157	豊松地区町民活動拠点施設(豊松支所)	豊松	総務課	直	◎							～		LED化:一部施行済	
		消防施設	158	油木方面隊消防屯所(第1分団第1部油木屯所)	油木	総務課	直	□							～		組織再編・集約化を検討
			159	油木方面隊消防屯所(第1分団第2部新免屯所)	油木	総務課	直	□							～		組織再編・集約化を検討
			160	油木方面隊消防屯所(第1分団第2部小野器具庫)	油木	総務課	直	□							～		組織再編・集約化を検討
			161	油木方面隊消防屯所(第1分団第3部門田原屯所)	油木	総務課	直	□							～		組織再編・集約化を検討
			162	油木方面隊消防屯所(第1分団第4部岩貝屯所)	油木	総務課	直	□							～		組織再編・集約化を検討
			163	油木方面隊消防屯所(第2分団第1部安田屯所)	油木	総務課	直	□							～		組織再編・集約化を検討
			164	油木方面隊消防屯所(第2分団第2部仙養屯所)	油木	総務課	直	□							～		組織再編・集約化を検討
			165	油木方面隊消防屯所(第2分団第3部近田屯所)	油木	総務課	直	□							～		組織再編・集約化を検討
			166	油木方面隊消防屯所(第2分団第4部花済屯所)	油木	総務課	直	□							～		組織再編・集約化を検討
			167	神石方面隊消防屯所(第1分団第1部1班相渡屯所)	神石	総務課	直	□							～		組織再編・集約化を検討
			168	神石方面隊消防屯所(第1分団第1部2班永野屯所)	神石	総務課	直	□							～		組織再編・集約化を検討
			169	神石方面隊消防屯所(第1分団第1部3班古川屯所)	神石	総務課	直	□							～		組織再編・集約化を検討
			170	神石方面隊消防屯所(第1分団第1部4班高光屯所)	神石	総務課	直	□							～		組織再編・集約化を検討

神石高原町公共施設再配置計画

別紙

- ①

継続施設
- ②

集約化等検討(残施設は③)
- ③

財産分類換え・休止(貸付・譲渡・売却・解体等検討)
- ④

施設の方向性を早急に検討

1. LED化計画欄：◎：一括リース、○：補助・起債事業等で施工、△：修繕費施工、■：施工済
□：方向性、集約化等を早急に検討、×：不実施、－：照明なし
2. 普通財産へ分類換えを行う施設については、次の処分方法を検討します。
(1)地域へ無償譲渡(建物)・貸付 ※土地は有償譲渡 (2)民間企業等への有償譲渡・貸付 (3)解体・粗放管理
3. 全体的に指定管理制度の見直しを行います。

※今後の社会情勢等の変化を踏まえ、令和9年度以降、随時計画の見直しを行います。

※R11～R12年度：汚泥再処理センター建設（総事業費 約23.7億円）															
施設類型		連番	施設名	地区名	所管課	指定管理・直営別	LED化計画	R9	R10	R11	R12	R13	～	R18	備 考
		171	神石方面隊消防屯所（第1分団第2部福永屯所）	神石	総務課	直	□						～		組織再編・集約化を検討
		172	神石方面隊消防屯所（第1分団第3部草木屯所）	神石	総務課	直	□						～		組織再編・集約化を検討
		173	神石方面隊消防屯所（第1分団第4部1班田頭屯所）	神石	総務課	直	□						～		組織再編・集約化を検討
		174	神石方面隊消防屯所（第1分団第4部2班牧屯所）	神石	総務課	直	□						～		組織再編・集約化を検討
		175	豊松方面隊消防屯所（第1分団第1部1班上豊松屯所）	豊松	総務課	直	□						～		組織再編・集約化を検討
		176	豊松方面隊消防屯所（第1分団第1部2班笹尾屯所）	豊松	総務課	直	□						～		組織再編・集約化を検討
		177	豊松方面隊消防屯所（第1分団第2部1班下豊松屯所）	豊松	総務課	直	□						～		組織再編・集約化を検討
		178	豊松方面隊消防屯所（第1分団第2部2班有木屯所）	豊松	総務課	直	□						～		組織再編・集約化を検討
		179	三和方面隊消防屯所（第1分団第1部時安屯所）	三和	総務課	直	□						～		組織再編・集約化を検討
		180	三和方面隊消防屯所（第1分団第2部坂瀬川屯所）	三和	総務課	直	□						～		組織再編・集約化を検討
		181	三和方面隊消防屯所（第1分団第3部井関屯所）	三和	総務課	直	□						～		組織再編・集約化を検討
		182	三和方面隊消防屯所（第2分団第1・2部小畠屯所）	三和	総務課	直	□						～		組織再編・集約化を検討
		183	三和方面隊消防屯所（第2分団第3部上屯所）	三和	総務課	直	□						～		組織再編・集約化を検討
		184	三和方面隊消防屯所（第3分団第1部父木野屯所）	三和	総務課	直	□						～		組織再編・集約化を検討
		185	三和方面隊消防屯所（第3分団第2部高蓋屯所）	三和	総務課	直	□						～		組織再編・集約化を検討
		186	三和方面隊消防屯所（第3分団第3部木津和屯所）	三和	総務課	直	□						～		組織再編・集約化を検討
		その他行政施設	187	活性化情報センター	油木	未来創造課	指	◎						～	
公営住宅	公営住宅	188	シルトピアハイツ（単独）	油木	建設課	直	△						～		町住宅長寿命化計画による
		189	シルトピア住宅（公営）	油木	建設課	直	△						～		町住宅長寿命化計画による
		190	市場住宅（公営）	油木	建設課	直	△						～		町住宅長寿命化計画による
		191	小吹住宅（公営）	油木	建設課	直	△						～		町住宅長寿命化計画による
		192	上ガ丘住宅（公営）	油木	建設課	直	△						～		町住宅長寿命化計画による

神石高原町公共施設再配置計画

別紙

- ①

継続施設
- ②

集約化等検討(残施設は③)
- ③

財産分類換え・休止(貸付・譲渡・売却・解体等検討)
- ④

施設の方向性を早急に検討

1. LED化計画欄：◎：一括リース、○：補助・起債事業等で施工、△：修繕費施工、■：施工済
□：方向性、集約化等を早急に検討、×：不実施、－：照明なし
2. 普通財産へ分類換えを行う施設については、次の処分方法を検討します。
(1)地域へ無償譲渡(建物)・貸付 ※土地は有償譲渡 (2)民間企業等への有償譲渡・貸付 (3)解体・粗放管理
3. 全体的に指定管理制度の見直しを行います。

※今後の社会情勢等の変化を踏まえ、令和9年度以降、随時計画の見直しを行います。

		※R11～R12年度:汚泥再処理センター建設(総事業費 約23.7億円)													
施設類型		連番	施設名	地区名	所管課	指定管理・直営別	LED化計画	R9	R10	R11	R12	R13	～	R18	備考
		193	中央住宅(公営)	油木	建設課	直	△						～		町住宅長寿命化計画による
		194	塔の峰住宅(公営)	油木	建設課	直	△						～		町住宅長寿命化計画による
		195	塔の峰住宅(単独)	油木	建設課	直	△						～		町住宅長寿命化計画による
		196	特定町営シルトピア住宅(特定)	油木	建設課	直	△						～		町住宅長寿命化計画による
		197	特定町営新岡住宅(特定)	油木	建設課	直	△						～		町住宅長寿命化計画による
		198	般若寺住宅(公営)	油木	建設課	直	△						～		町住宅長寿命化計画による
		199	高光住宅(公営)	神石	建設課	直	△						～		町住宅長寿命化計画による
		200	殿敷住宅(公営)	神石	建設課	直	△						～		町住宅長寿命化計画による
		201	特定町営宮地住宅(特定)	神石	建設課	直	△						～		町住宅長寿命化計画による
		202	福永住宅(公営)	神石	建設課	直	△						～		町住宅長寿命化計画による
		203	消防職員用待機宿舎(神石)	神石	建設課	直	△						～		町住宅長寿命化計画による
		204	高優賃町営新平谷住宅(特優賃)	豊松	建設課	直	△						～		町住宅長寿命化計画による
		205	若者住宅(若者)	豊松	建設課	直	△						～		町住宅長寿命化計画による
		206	新豊松住宅(公営)	豊松	建設課	直	△						～		町住宅長寿命化計画による
		207	特定町営新豊松住宅(特定)	豊松	建設課	直	△						～		町住宅長寿命化計画による
		208	平谷住宅(公営)	豊松	建設課	直	△						～		町住宅長寿命化計画による
		209	陽光住宅(公営)	豊松	建設課	直	△						～		町住宅長寿命化計画による
		210	井関住宅(公営)	三和	建設課	直	△						～		町住宅長寿命化計画による
		211	高蓋住宅(公営)	三和	建設課	直	△						～		町住宅長寿命化計画による
		212	消防職員用待機宿舎(小島)	三和	建設課	直	△						～		町住宅長寿命化計画による
		213	中筋住宅(公営)	三和	建設課	直	△						～		町住宅長寿命化計画による
		214	小島住宅(公営)	三和	建設課	直	△						～		町住宅長寿命化計画による

神石高原町公共施設再配置計画

別紙

- ①

継続施設
- ②

集約化等検討(残施設は③)
- ③

財産分類換え・休止(貸付・譲渡・売却・解体等検討)
- ④

施設の方向性を早急に検討

1. LED化計画欄：◎：一括リース、○：補助・起債事業等で施工、△：修繕費施工、■：施工済
□：方向性、集約化等を早急に検討、×：不実施、－：照明なし
2. 普通財産へ分類換えを行う施設については、次の処分方法を検討します。
(1)地域へ無償譲渡(建物)・貸付 ※土地は有償譲渡 (2)民間企業等への有償譲渡・貸付 (3)解体・粗放管理
3. 全体的に指定管理制度の見直しを行います。

※今後の社会情勢等の変化を踏まえ、令和9年度以降、随時計画の見直しを行います。

施設類型		連番	施設名	地区名	所管課	指定管理・直営別	LED化計画	R9	R10	R11	R12	R13	～	R18	備考
供給処理施設	供給処理施設	215	クリーンセンターじんせき	三和	健康衛生課	直	△						～		LED化：一部実施済
		216	グリーンセンター陽光	豊松	健康衛生課	直	△						～		
		217	神石ごみ焼却場ストックヤード	神石	健康衛生課	直	△						～		
		218	し尿処理場施設	三和	健康衛生課	直	×						～		現行施設はLED化を実施しない
その他	その他	219	斎場やすらぎ苑	油木	健康衛生課	直	△						～		一部実施済
		220	市場上公衆便所(駐車場)	油木	健康衛生課	直	△						～		早期に集約化を検討
		221	小吹公衆便所	油木	健康衛生課	直	△						～		早期に集約化を検討
		222	中央待合所(便所)	豊松	健康衛生課	直	△						～		早期に集約化を検討
		223	高蓋公衆便所	三和	健康衛生課	直	△						～		早期に集約化を検討
		224	小畠中央便所	三和	健康衛生課	直	△						～		早期に集約化を検討
		225	小畠東公衆便所	三和	健康衛生課	直	△						～		早期に集約化を検討
		226	上屋外便所	三和	健康衛生課	直	△						～		早期に集約化を検討
		227	くるみふれあいプラザ屋外便所	三和	健康衛生課	直	△						～		早期に集約化を検討